

台湾に対する意識調査
報告書

2023年12月

一般社団法人中央調査社

目次

調査の概要	1
問1. もっとも親しみを感じるアジアの国・地域	2
問1. もっとも親しみを感じるアジアの国・地域 (台湾・中国・韓国・タイ・シンガポール・フィリピン・ベトナム・インド以外)	3
問2. 台湾と聞いて思いつくこと	4
問3. これまでに台湾に行ったことがあるか	6
問4. 台湾に行った後の台湾に対する印象の変化	7
問5. 訪れたことのある観光スポット	8
問6. 台湾に行きたいか	10
問7. 台湾に対する興味	11
問8. 台湾に行きたくない理由	13
問9. 台湾に対する親しみ	14
問10. 親しみを感じる理由	15
問11. 親しみを感ぜない理由	17
問12. 台湾に関する情報源	18
問13. 台湾に関する情報源となっているテレビ番組のジャンル	20
問14. 台湾に対する信頼	22
問15. 信頼できる理由	23
問16. 信頼できない理由	25
問17. 台北駐日経済文化代表処を知っているか	26
問18. 日本と台湾の関係をどう思うか	27
問19. 日本と台湾の関係は将来どうなるか	28
問20. 日本と台湾の間で最も懸念される問題	29
問21. 日本で売っているのを見た、あるいは食べたことのある台湾産の果物	31
問22. 台湾海峡の平和と安定のために重要であること	33
問23. 台湾に関する報道を目にしたか	35
問24. 印象に残った台湾に関する報道	36
問25. 力を入れて行うべき交流の分野	38
問26. 2024年1月の台湾総統選への関心	40
結論	41
調査項目一覧	45
主要質問時系列グラフ(2016年～2023年)	51

◎ 調査の概要

(1) 調査目的

訪台経験や情報源、台湾に関する知識等を問うことを通じて、日本人が台湾に対してどのような意識を持っているかについて明らかにすることを目的とする。

(2) 調査対象

- ① 母集団 日本全国に居住する20歳以上89歳以下の男女
- ② 標本数 1,000人

(3) 調査方法

インターネット調査

(4) 調査期間

インターネット調査 2023年10月30日～11月1日

(5) 標本構成

母集団の構成比に合わせて、下記の通り割付けを行った。

	男性							女性							合計
	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	
北海道	2	3	3	3	3	3	2	2	3	4	4	4	4	3	43
東北	4	4	6	6	6	6	3	3	4	5	6	6	6	4	69
関東	23	25	32	32	24	24	12	22	24	30	30	23	28	18	347
中部	10	11	15	15	12	13	7	9	10	13	14	13	15	10	167
近畿	11	11	15	16	12	13	7	11	11	15	16	13	16	10	177
中国	3	4	5	5	4	4	2	3	3	5	5	4	5	4	56
四国	2	2	2	2	3	3	1	2	2	2	2	2	3	2	30
九州	6	7	9	9	9	9	4	6	7	9	9	10	10	7	111
合計	61	67	87	88	73	75	38	58	64	83	86	75	87	58	1,000

北海道 北海道
 東北 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
 関東 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
 中部 新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県
 近畿 三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
 中国 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
 四国 徳島県、香川県、愛媛県、高知県
 九州 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

(6) 報告書を読む際の注意

単位がパーセンテージの結果数値は、各実数を基に比率表示し、小数第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が全体の計に一致しないことがある。

2022年度は調査を実施しなかったため、参考値として2021年11月調査における回答パーセンテージを表示している。2021年調査と2023年調査で同一の質問および選択肢を用いたもののみ参考値を表示し、同質問だが質問文に変更があるものは2021年11月調査での質問文を注記している。

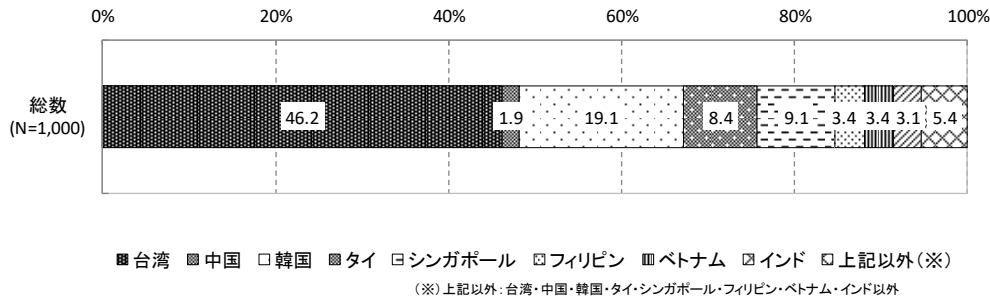
2021年度までは80代は電話調査で実施していたが、2023年度よりインターネット調査のみとなったため、「無回答」は発生しない。

本調査における標本誤差（信頼度95%）は下表のとおりである。

N	回答割合10% または 90%	回答割合20% または 80%	回答割合30% または 70%	回答割合40% または 60%	回答割合50%
1000	±1.9	±2.5	±2.8	±3.0	±3.1
800	±2.1	±2.8	±3.2	±3.4	±3.5
600	±2.4	±3.2	±3.7	±3.9	±4.0
400	±2.9	±3.9	±4.5	±4.8	±4.9
200	±4.2	±5.5	±6.4	±6.8	±6.9

もっとも親しみを感じるアジアの国・地域

問1 次にあげたアジアの国・地域の中で、あなたがもっとも親しみを感じるのはどこですか。(答えは1つ)



もっとも親しみを感じるアジアの国・地域を「台湾」、「中国」、「韓国」、「タイ」、「シンガポール」、「フィリピン」、「ベトナム」、「インド」、「それ以外」の中から選んでもらったところ、「台湾」と答えた者の割合が最も高く、46.2%だった。以下、「韓国」が19.1%、「シンガポール」が9.1%、「タイ」が8.4%、「フィリピン」「ベトナム」が同数で3.4%、「インド」が3.1%、「中国」が1.9%の順となっている。

なお、「上記(台湾・中国・韓国・タイ・シンガポール・フィリピン・ベトナム・インド)以外」と答えた者は5.4%だった。

性別にみると、「台湾」と答えたのは男性で49.9%、女性で42.7%となっており、男性のほうが台湾にもっとも親しみを感じている割合が高い。

		総数	台湾	中国	韓国	タイ	シンガポール	フィリピン	ベトナム	インド	上記以外(※)
総数		1,000	46.2	1.9	19.1	8.4	9.1	3.4	3.4	3.1	5.4
性別	男性	489	49.9	2.7	11.7	9.6	9.6	4.7	3.1	3.3	5.5
	女性	511	42.7	1.2	26.2	7.2	8.6	2.2	3.7	2.9	5.3
年代	20歳代	119	37.0	2.5	38.7	6.7	4.2	5.0	3.4	1.7	0.8
	30歳代	131	46.6	2.3	26.0	3.8	6.9	4.6	3.1	3.1	3.8
	40歳代	170	51.2	3.5	18.8	8.2	5.9	1.2	2.9	3.5	4.7
	50歳代	174	51.7	0.0	17.2	9.8	7.5	4.0	4.0	0.6	5.2
	60歳代	148	40.5	1.4	17.6	8.8	10.8	5.4	4.1	2.7	8.8
	70歳代	162	47.5	1.9	8.6	9.3	14.8	2.5	4.3	3.7	7.4
	80歳代	96	44.8	2.1	9.4	12.5	14.6	1.0	1.0	8.3	6.3
	最終学歴	中学校	29	34.5	0.0	13.8	10.3	6.9	6.9	0.0	10.3
高等学校		308	42.2	1.9	20.8	8.4	11.0	3.6	3.6	3.2	5.2
短大・高専・専門学校		205	42.4	0.0	22.4	6.8	7.3	4.4	4.9	3.9	7.8
大学・大学院		458	51.3	2.8	16.8	9.0	8.7	2.6	2.8	2.2	3.7
職業	事務職	195	47.7	2.6	23.6	4.6	8.2	4.6	3.1	4.1	1.5
	管理職	74	45.9	2.7	14.9	10.8	13.5	2.7	4.1	2.7	2.7
	専門的・技術職	115	46.1	0.9	24.3	11.3	6.1	2.6	1.7	2.6	4.3
	販売・サービス職	79	49.4	0.0	25.3	3.8	6.3	3.8	2.5	2.5	6.3
	技能・労務職	58	53.4	3.4	12.1	10.3	3.4	5.2	8.6	0.0	3.4
	農林漁業	9	33.3	0.0	11.1	44.4	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0
	主婦・主夫	243	40.3	1.6	22.6	6.2	11.5	3.3	2.9	3.7	7.8
	学生	21	57.1	4.8	19.0	9.5	0.0	0.0	4.8	4.8	0.0
	無職	206	48.1	1.9	9.2	11.7	11.2	2.9	3.9	2.4	8.7
地域	北海道	43	46.5	0.0	20.9	11.6	7.0	4.7	2.3	4.7	2.3
	東北	69	37.7	1.4	18.8	10.1	5.8	5.8	5.8	7.2	7.2
	関東	347	49.3	2.3	15.9	7.2	8.4	2.9	4.0	3.2	6.9
	中部	167	41.9	2.4	24.0	10.8	7.2	4.2	2.4	1.8	5.4
	近畿	177	46.9	1.1	23.2	6.8	9.6	2.8	2.3	4.0	3.4
	中国	56	44.6	3.6	16.1	10.7	10.7	3.6	3.6	1.8	5.4
	四国	30	40.0	0.0	10.0	6.7	33.3	0.0	3.3	3.3	3.3
	九州	111	49.5	1.8	18.9	8.1	9.0	3.6	3.6	0.9	4.5
参考:2021年11月(総数)		1,000	46.6	3.0	15.8	7.9	12.5	2.7	3.1	-	7.3

(※)上記以外:台湾・中国・韓国・タイ・シンガポール・フィリピン・ベトナム・インド以外

もっとも親しみを感じるアジアの国・地域
(台湾・中国・韓国・タイ・シンガポール・フィリピン・ベトナム・インド以外)

問1 (もっとも親しみを感じるのは) 具体的にどの国・地域ですか。

国名	回答者数
インドネシア	4
マレーシア	4
ブータン	2
カンボジア	1
ミャンマー	1
モンゴル	1

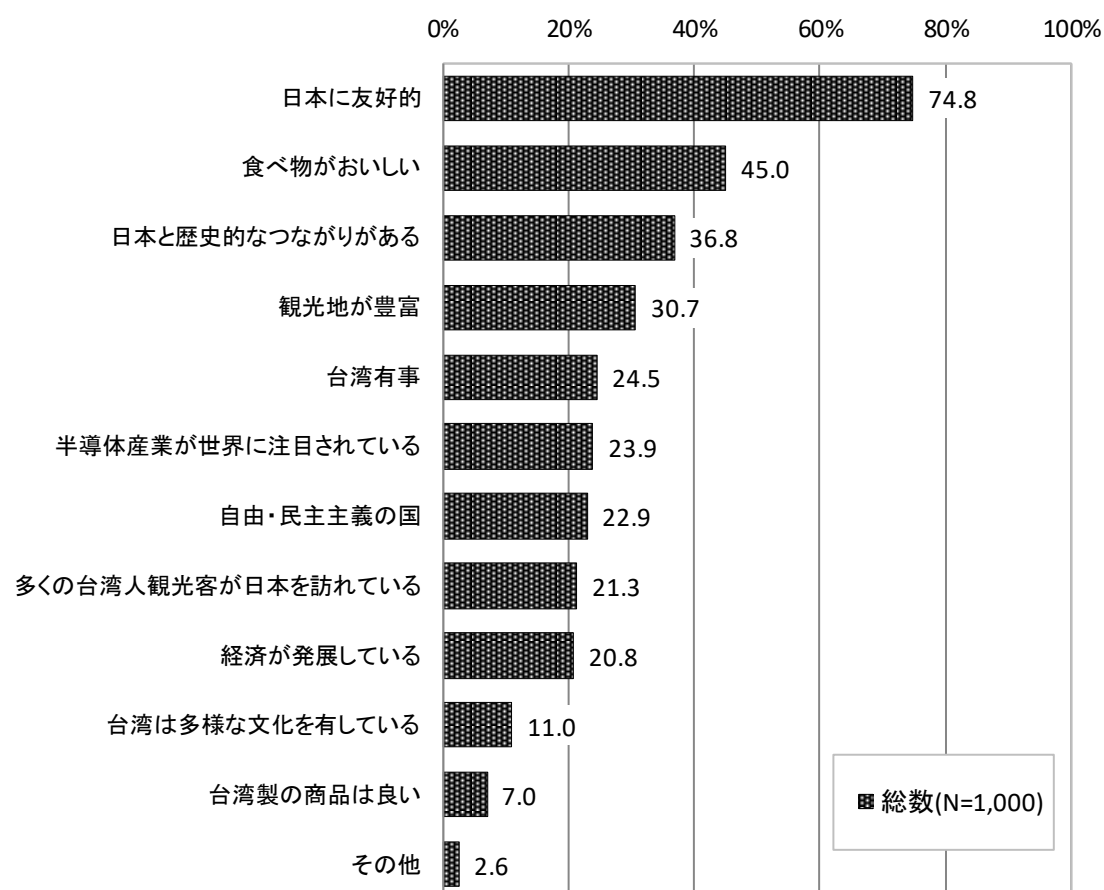
※該当者は54名。

※「無し」、複数の国を含む回答（「東南アジア」など）やアジア以外の地域の回答は上記集計から除外している。

もっとも親しみを感じるアジアの国・地域で、「上記（台湾・中国・韓国・タイ・シンガポール・フィリピン・ベトナム・インド）以外」と答えた者に、具体的な国名を聞いたところ、「インドネシア」と「マレーシア」が同数で4名、「ブータン」が2名、「カンボジア」、「ミャンマー」、「モンゴル」が1名ずつとなっている。

台湾と聞いて思いつくこと

問2 あなたが「台湾」と聞いて思いつくことは何ですか。次の中からあてはまるものをすべてお答えください。(複数回答可)



「台湾」と聞いて思いつくことを聞いたところ、「日本に友好的」をあげた者の割合が最も高く、74.8%だった。続いて「食べ物がおいしい」45.0%、「日本と歴史的なつながりがある」36.8%、「観光地が豊富」30.7%、「台湾有事」24.5%、「半導体産業が世界に注目されている」23.9%、「自由・民主主義の国」22.9%、「多くの台湾人観光客が日本を訪れている」21.3%、「経済が発展している」20.8%、「台湾は多様な文化を有している」11.0%、「台湾製の商品が良い」7.0%となっている。

性別にみると、男女ともに「日本に友好的」、次いで「食べ物がおいしい」の順に高い。このほかでは、男性では「自由・民主主義の国」、「半導体産業が世界に注目されている」をあげた者の割合が女性より高く、女性では「観光地が豊富」で男性より高くなっている。

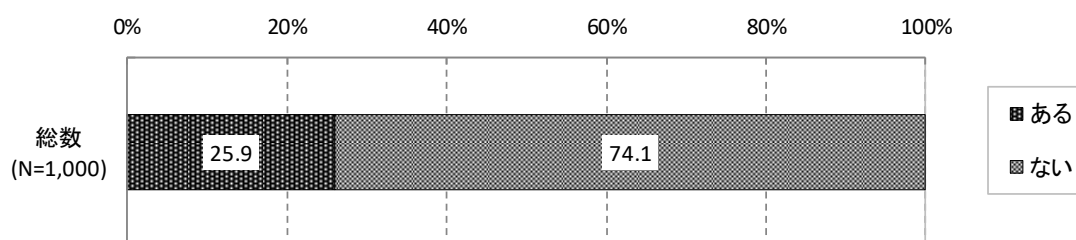
年代別にみると、「日本に友好的」をあげた者はすべての年代で6割台から8割台と最も多い。

		総数	日本に 友好的	自由・民主 主義の国	経済が発展 している	食べ物が おいしい	観光地が 豊富	日本と 歴史的な つながりが ある	台湾製の 商品は 良い
総数		1,000	74.8	22.9	20.8	45.0	30.7	36.8	7.0
性別	男性	489	78.5	32.3	27.8	39.5	25.4	38.7	11.5
	女性	511	71.2	13.9	14.1	50.3	35.8	35.0	2.7
年代	20歳代	119	61.3	17.6	11.8	46.2	34.5	26.1	9.2
	30歳代	131	70.2	13.7	18.3	55.0	34.4	19.8	5.3
	40歳代	170	76.5	10.0	18.2	48.2	28.2	29.4	5.9
	50歳代	174	77.0	21.3	15.5	40.8	28.2	33.3	6.3
	60歳代	148	73.0	25.0	24.3	45.9	33.1	45.3	8.8
	70歳代	162	79.6	35.8	25.3	38.3	26.5	50.0	4.9
	80歳代	96	85.4	42.7	36.5	41.7	33.3	57.3	10.4
最終 学歴	中学校	29	65.5	20.7	10.3	27.6	17.2	24.1	6.9
	高等学校	308	72.4	23.1	18.2	42.9	33.1	36.7	5.8
	短大・高専・専門学校	205	71.7	14.1	16.1	43.9	31.2	31.2	4.9
	大学・大学院	458	78.4	26.9	25.3	48.0	29.7	40.2	8.7
職業	事務職	195	69.7	17.9	15.9	49.2	31.8	27.7	6.7
	管理職	74	79.7	29.7	28.4	40.5	25.7	39.2	10.8
	専門的・技術職	115	73.0	15.7	22.6	57.4	40.0	39.1	7.0
	販売・サービス職	79	72.2	17.7	15.2	34.2	20.3	35.4	7.6
	技能・労務職	58	84.5	24.1	22.4	41.4	25.9	20.7	8.6
	農林漁業	9	66.7	33.3	33.3	44.4	33.3	55.6	11.1
	主婦・主夫	243	72.8	14.4	15.6	46.9	32.9	39.5	3.3
	学生	21	76.2	42.9	19.0	61.9	33.3	23.8	9.5
	無職	206	79.6	38.3	29.1	36.9	28.6	45.6	9.2
地域	北海道	43	86.0	25.6	27.9	55.8	39.5	32.6	11.6
	東北	69	78.3	14.5	17.4	34.8	34.8	36.2	8.7
	関東	347	73.2	21.3	19.9	49.3	28.8	32.9	6.1
	中部	167	73.7	22.8	22.2	41.9	30.5	37.7	7.8
	近畿	177	78.0	26.0	18.1	46.9	33.9	43.5	7.3
	中国	56	64.3	26.8	28.6	46.4	30.4	50.0	10.7
	四国	30	73.3	23.3	13.3	36.7	20.0	33.3	3.3
九州	111	75.7	25.2	23.4	36.9	28.8	33.3	4.5	
参考：2021年11月(総数)		1,000	78.9	28.2	23.3	47.3	31.6	43.4	10.5

		総数	多くの台湾 人観光客が 日本を訪れ ている	台湾は 多様な文化 を有して いる	台湾有事	半導体産業 が世界に注 目されてい る	その他
総数		1,000	21.3	11.0	24.5	23.9	2.6
性別	男性	489	20.9	10.0	29.4	31.5	2.7
	女性	511	21.7	11.9	19.8	16.6	2.5
年代	20歳代	119	18.5	11.8	10.1	7.6	2.5
	30歳代	131	14.5	8.4	16.8	18.3	6.1
	40歳代	170	14.7	9.4	18.8	15.9	2.9
	50歳代	174	23.0	6.3	25.3	20.1	2.3
	60歳代	148	23.0	12.2	30.4	24.3	1.4
	70歳代	162	25.3	12.3	36.4	43.2	1.9
	80歳代	96	33.3	20.8	32.3	39.6	1.0
最終 学歴	中学校	29	20.7	6.9	13.8	20.7	3.4
	高等学校	308	22.1	12.0	23.1	21.8	1.9
	短大・高専・専門学校	205	19.5	9.3	17.6	19.0	2.9
	大学・大学院	458	21.6	11.4	29.3	27.7	2.8
職業	事務職	195	18.5	8.7	16.9	16.9	3.6
	管理職	74	16.2	10.8	24.3	25.7	1.4
	専門的・技術職	115	17.4	12.2	22.6	15.7	3.5
	販売・サービス職	79	24.1	8.9	20.3	17.7	2.5
	技能・労務職	58	22.4	3.4	22.4	22.4	3.4
	農林漁業	9	22.2	22.2	44.4	44.4	0.0
	主婦・主夫	243	21.0	11.9	22.2	19.8	2.5
	学生	21	19.0	19.0	9.5	9.5	0.0
	無職	206	27.2	13.1	38.3	42.7	1.9
地域	北海道	43	27.9	14.0	20.9	20.9	0.0
	東北	69	27.5	13.0	31.9	26.1	1.4
	関東	347	16.7	10.7	22.5	23.1	4.6
	中部	167	19.2	10.2	20.4	22.2	1.2
	近畿	177	26.0	11.9	29.4	20.3	1.7
	中国	56	33.9	16.1	28.6	30.4	0.0
	四国	30	26.7	10.0	20.0	23.3	3.3
九州	111	17.1	7.2	25.2	31.5	2.7	
参考：2021年11月(総数)		1,000	25.1	16.7	-	24.1	3.1

これまでに台湾に行ったことがあるか

問3 あなたは、これまでに台湾に行ったことがありますか。(答えは1つ)



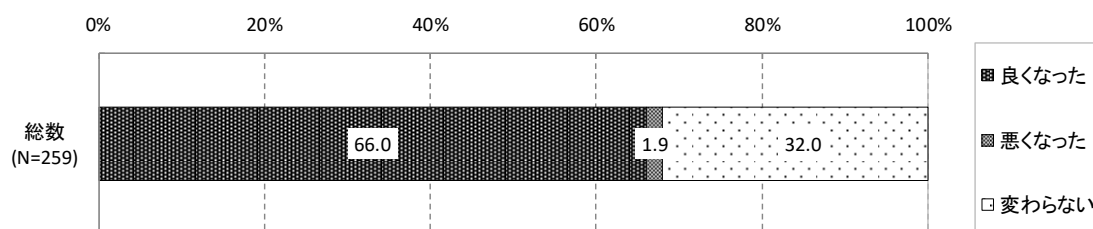
これまでに台湾に行ったことがあるか聞いたところ、「行ったことがある」と答えたのは25.9%、「行ったことがない」と答えたのは74.1%だった。

年代別にみると、「行ったことがある」と答えた者の割合が高かったのは70歳代以上で、3割台となっている一方、60歳代以下では「行ったことがない」と答えた者の割合が高く、7割台となっている。

		総数	ある	ない
総数		1,000	25.9	74.1
性別	男性	489	25.2	74.8
	女性	511	26.6	73.4
年代	20歳代	119	25.2	74.8
	30歳代	131	24.4	75.6
	40歳代	170	21.8	78.2
	50歳代	174	20.1	79.9
	60歳代	148	27.0	73.0
	70歳代	162	31.5	68.5
	80歳代	96	35.4	64.6
	最終学歴	中学校	29	17.2
高等学校		308	18.5	81.5
短大・高専・専門学校		205	22.4	77.6
大学・大学院		458	33.0	67.0
職業	事務職	195	25.1	74.9
	管理職	74	40.5	59.5
	専門的・技術職	115	30.4	69.6
	販売・サービス職	79	25.3	74.7
	技能・労務職	58	12.1	87.9
	農林漁業	9	33.3	66.7
	主婦・主夫	243	25.1	74.9
	学生	21	23.8	76.2
	無職	206	23.8	76.2
地域	北海道	43	20.9	79.1
	東北	69	20.3	79.7
	関東	347	29.7	70.3
	中部	167	25.1	74.9
	近畿	177	25.4	74.6
	中国	56	17.9	82.1
	四国	30	20.0	80.0
	九州	111	27.0	73.0
参考:2021年11月(総数)		1,000	26.5	73.4

台湾に行った後の台湾に対する印象の変化

問4 台湾に行った後、あなたの台湾に対する印象はどのように変わりましたか。
(答えは1つ)

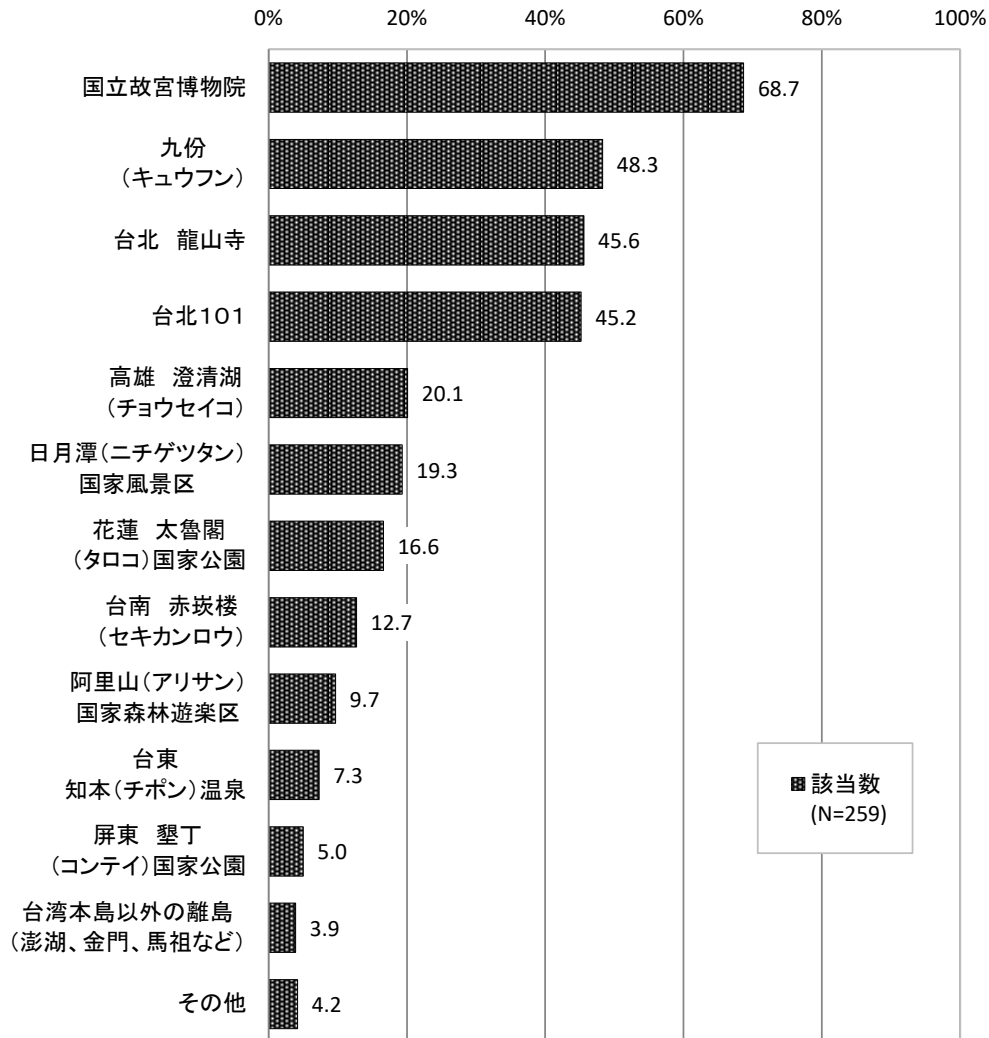


「台湾に行ったことがある」と答えた者に、台湾に行った後台湾に対する印象はどのように変わったかを聞いたところ、「良くなった」と答えたのは66.0%、「悪くなった」と答えたのは1.9%、「変わらない」と答えたのは32.0%だった。

		該当数	良くなった	悪くなった	変わらない
総数		259	66.0	1.9	32.0
性別	男性	123	69.9	2.4	27.6
	女性	136	62.5	1.5	36.0
年代	20歳代	30	86.7	0.0	13.3
	30歳代	32	62.5	0.0	37.5
	40歳代	37	70.3	8.1	21.6
	50歳代	35	80.0	0.0	20.0
	60歳代	40	55.0	5.0	40.0
	70歳代	51	52.9	0.0	47.1
	80歳代	34	64.7	0.0	35.3
最終 学歴	中学校	5	80.0	0.0	20.0
	高等学校	57	61.4	5.3	33.3
	短大・高専・専門学校	46	63.0	0.0	37.0
	大学・大学院	151	68.2	1.3	30.5
職業	事務職	49	67.3	2.0	30.6
	管理職	30	76.7	3.3	20.0
	専門的・技術職	35	68.6	0.0	31.4
	販売・サービス職	20	85.0	0.0	15.0
	技能・労務職	7	57.1	14.3	28.6
	農林漁業	3	33.3	0.0	66.7
	主婦・主夫	61	59.0	3.3	37.7
	学生	5	100.0	0.0	0.0
地域	無職	49	57.1	0.0	42.9
	北海道	9	77.8	0.0	22.2
	東北	14	71.4	7.1	21.4
	関東	103	68.0	1.0	31.1
	中部	42	54.8	4.8	40.5
	近畿	45	68.9	2.2	28.9
	中国	10	50.0	0.0	50.0
	四国	6	66.7	0.0	33.3
九州	30	70.0	0.0	30.0	
参考:2021年11月(総数)		265	65.3	1.1	33.2

訪れたことのある観光スポット

問5 あなたがこれまでに訪れたことのある観光スポットを次の中からすべてお答えください。(複数回答可)



「これまでに台湾に行ったことがある」と答えた者に、訪れたことのある観光スポットを選んでもらったところ、「国立故宮博物院」をあげた者の割合が最も高く 68.7%、以下、「九份 (キュウフン)」48.3%、「台北 龍山寺」45.6%、「台北 101」45.2%、「高雄 澄清湖 (チョウセイコ)」20.1%、「日月潭 (ニチゲツタン) 国家風景区」19.3%、「花蓮 太魯閣(タロコ)国家公園」16.6%、「台南 赤崁楼 (セキカンロウ)」12.7%、「阿里山 (アリサン) 国家森林遊楽区」9.7%、「台東 知本 (チボン) 温泉」7.3%、「屏東 墾丁 (コンテイ) 国家公園」5.0%、「台湾本島以外の離島(澎湖(ボウコ)、金門(キンモン)、馬祖(マソ)など)」3.9%の順となっている。

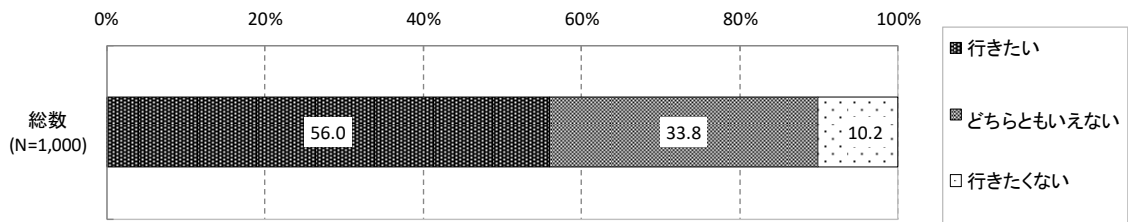
年代別にみると、20歳代では「九份」と答えた者の割合が76.7%と最も高かった。

		該当数	国立故宮博物院	九份 (キュウフン)	台北101	台北龍山寺	日月潭 (ニチゲツタン) 国家風景区	阿里山 (アリサン) 国家森林遊樂区	台南赤崁楼 (セキカンロウ)
総数		259	68.7	48.3	45.2	45.6	19.3	9.7	12.7
性別	男性	123	65.9	39.8	47.2	38.2	18.7	8.9	12.2
	女性	136	71.3	55.9	43.4	52.2	19.9	10.3	13.2
年代	20歳代	30	50.0	76.7	53.3	33.3	23.3	6.7	13.3
	30歳代	32	50.0	59.4	53.1	46.9	6.3	6.3	12.5
	40歳代	37	64.9	37.8	59.5	37.8	10.8	5.4	2.7
	50歳代	35	71.4	40.0	34.3	51.4	8.6	8.6	8.6
	60歳代	40	75.0	57.5	47.5	57.5	10.0	2.5	10.0
	70歳代	51	82.4	45.1	43.1	47.1	33.3	7.8	19.6
	80歳代	34	76.5	26.5	26.5	41.2	38.2	32.4	20.6
最終学歴	中学校	5	40.0	80.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	高等学校	57	66.7	49.1	54.4	45.6	21.1	12.3	15.8
	短大・高専・専門学校	46	63.0	37.0	30.4	54.3	15.2	8.7	15.2
	大学・大学院	151	72.2	50.3	46.4	43.7	20.5	9.3	11.3
職業	事務職	49	71.4	59.2	49.0	42.9	18.4	6.1	12.2
	管理職	30	66.7	40.0	36.7	40.0	10.0	16.7	10.0
	専門的・技術職	35	57.1	51.4	51.4	45.7	8.6	2.9	11.4
	販売・サービス職	20	55.0	30.0	65.0	55.0	15.0	10.0	20.0
	技能・労務職	7	42.9	42.9	71.4	71.4	14.3	14.3	14.3
	農林漁業	3	33.3	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	61	75.4	52.5	34.4	54.1	23.0	6.6	11.5
	学生	5	60.0	80.0	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0
無職	49	79.6	42.9	42.9	38.8	32.7	16.3	16.3	
地域	北海道	9	77.8	33.3	44.4	33.3	11.1	11.1	0.0
	東北	14	71.4	42.9	42.9	42.9	28.6	14.3	14.3
	関東	103	69.9	49.5	42.7	44.7	17.5	8.7	10.7
	中部	42	59.5	52.4	42.9	40.5	23.8	11.9	11.9
	近畿	45	66.7	44.4	46.7	48.9	17.8	11.1	13.3
	中国	10	50.0	40.0	50.0	50.0	20.0	10.0	30.0
	四国	6	83.3	83.3	83.3	50.0	33.3	16.7	16.7
	九州	30	80.0	46.7	46.7	53.3	16.7	3.3	16.7

		該当数	高雄澄清湖 (チョウセイコ)	屏東墾丁 (コンテイ) 国家公園	台東知本 (チボン) 温泉	花蓮太魯閣 (タロコ) 国家公園	台湾本島以外の離島 (澎湖、金門、馬祖など)	その他
総数		259	20.1	5.0	7.3	16.6	3.9	4.2
性別	男性	123	23.6	5.7	7.3	17.1	3.3	6.5
	女性	136	16.9	4.4	7.4	16.2	4.4	2.2
年代	20歳代	30	6.7	10.0	10.0	6.7	3.3	0.0
	30歳代	32	9.4	6.3	3.1	12.5	6.3	3.1
	40歳代	37	10.8	2.7	2.7	5.4	5.4	8.1
	50歳代	35	14.3	0.0	5.7	5.7	2.9	8.6
	60歳代	40	12.5	2.5	10.0	10.0	2.5	5.0
	70歳代	51	35.3	3.9	7.8	31.4	2.0	0.0
	80歳代	34	44.1	11.8	11.8	38.2	5.9	5.9
最終学歴	中学校	5	40.0	0.0	20.0	40.0	20.0	0.0
	高等学校	57	28.1	5.3	8.8	21.1	7.0	5.3
	短大・高専・専門学校	46	23.9	2.2	6.5	19.6	4.3	4.3
	大学・大学院	151	15.2	6.0	6.6	13.2	2.0	4.0
職業	事務職	49	14.3	2.0	6.1	4.1	0.0	4.1
	管理職	30	23.3	6.7	10.0	10.0	3.3	13.3
	専門的・技術職	35	8.6	5.7	8.6	11.4	8.6	8.6
	販売・サービス職	20	15.0	5.0	5.0	20.0	5.0	0.0
	技能・労務職	7	28.6	14.3	14.3	14.3	14.3	0.0
	農林漁業	3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	61	24.6	3.3	6.6	23.0	4.9	1.6
	学生	5	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無職	49	30.6	4.1	8.2	30.6	2.0	2.0	
地域	北海道	9	22.2	0.0	0.0	22.2	0.0	11.1
	東北	14	42.9	21.4	21.4	35.7	21.4	7.1
	関東	103	15.5	4.9	5.8	13.6	1.9	2.9
	中部	42	19.0	7.1	9.5	19.0	2.4	7.1
	近畿	45	20.0	0.0	4.4	17.8	2.2	2.2
	中国	10	30.0	10.0	10.0	10.0	10.0	20.0
	四国	6	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	九州	30	20.0	3.3	10.0	16.7	6.7	0.0

台湾に行きたいか

問6 今後、あなたは台湾に行きたいですか。(答えは1つ)



今後、台湾に行きたいか聞いたところ、「行きたい」と答えたのは56.0%、「どちらともいえない」と答えたのは33.8%、「行きたくない」と答えたのは10.2%だった。

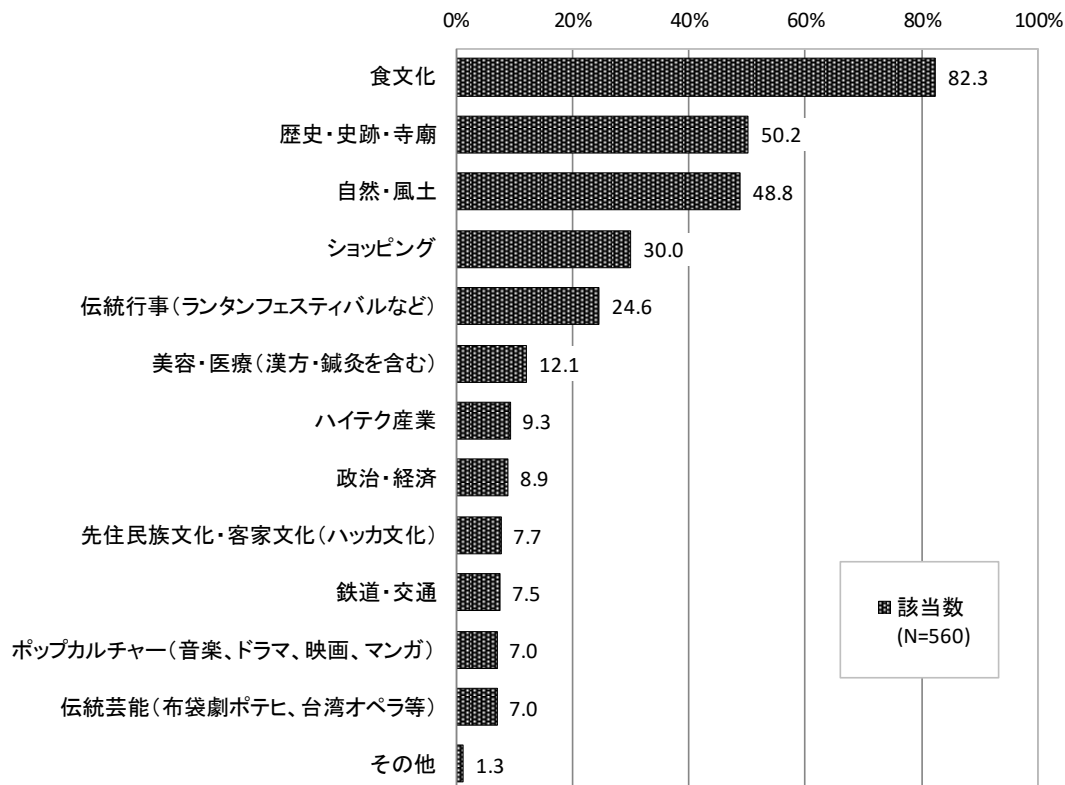
性別にみると、「行きたい」と答えたのは男性で59.5%、女性で52.6%と男性のほうが高い。

年代別にみると、20歳代と40歳代で「行きたい」が6割台と高くなっている。

		総数	行きたい	どちらとも いえない	行きたく ない
総数		1,000	56.0	33.8	10.2
性別	男性	489	59.5	31.5	9.0
	女性	511	52.6	36.0	11.4
年代	20歳代	119	61.3	25.2	13.4
	30歳代	131	58.8	29.8	11.5
	40歳代	170	66.5	22.9	10.6
	50歳代	174	52.9	35.1	12.1
	60歳代	148	54.7	35.8	9.5
	70歳代	162	45.7	46.3	8.0
	80歳代	96	52.1	42.7	5.2
最終 学歴	中学校	29	48.3	27.6	24.1
	高等学校	308	48.1	38.6	13.3
	短大・高専・専門学校	205	52.7	37.6	9.8
	大学・大学院	458	63.3	29.3	7.4
職業	事務職	195	65.1	26.7	8.2
	管理職	74	73.0	23.0	4.1
	専門的・技術職	115	63.5	27.8	8.7
	販売・サービス職	79	54.4	26.6	19.0
	技能・労務職	58	56.9	32.8	10.3
	農林漁業	9	44.4	33.3	22.2
	主婦・主夫	243	47.7	42.0	10.3
	学生	21	85.7	9.5	4.8
無職	206	44.7	43.7	11.7	
地域	北海道	43	58.1	34.9	7.0
	東北	69	50.7	37.7	11.6
	関東	347	57.6	32.3	10.1
	中部	167	56.9	31.1	12.0
	近畿	177	61.0	32.2	6.8
	中国	56	53.6	35.7	10.7
	四国	30	40.0	43.3	16.7
九州	111	49.5	38.7	11.7	
参考:2021年11月(総数)		1,000	47.8	34.7	17.5

台湾に対する興味

問7 台湾のどのような分野に興味がありますか。次の中からあてはまるものをすべてお答えください。(複数回答可)



今後台湾に行きたいと答えた者に、台湾のどのような分野に興味があるか聞いたところ、「食文化」をあげた者の割合が最も高く、82.3%だった。以下、「歴史・史跡・寺廟」50.2%、「自然・風土」48.8%、「ショッピング」30.0%、「伝統行事(ランタンフェスティバルなど)」24.6%、「美容・医療(漢方・鍼灸を含む)」12.1%、「ハイテク産業」9.3%、「政治・経済」8.9%、「先住民族文化・客家文化(ハッカ文化)」7.7%、「鉄道・交通」7.5%、「ポップカルチャー(音楽、ドラマ、映画、マンガ)」7.0%、「伝統芸能(布袋劇ポテヒ、台湾オペラ等)」7.0%の順となっている。

性別にみると、「ハイテク産業」、「政治・経済」では男性のほうが高く、「ショッピング」、「伝統行事(ランタンフェスティバルなど)」では女性のほうが高くなっている。

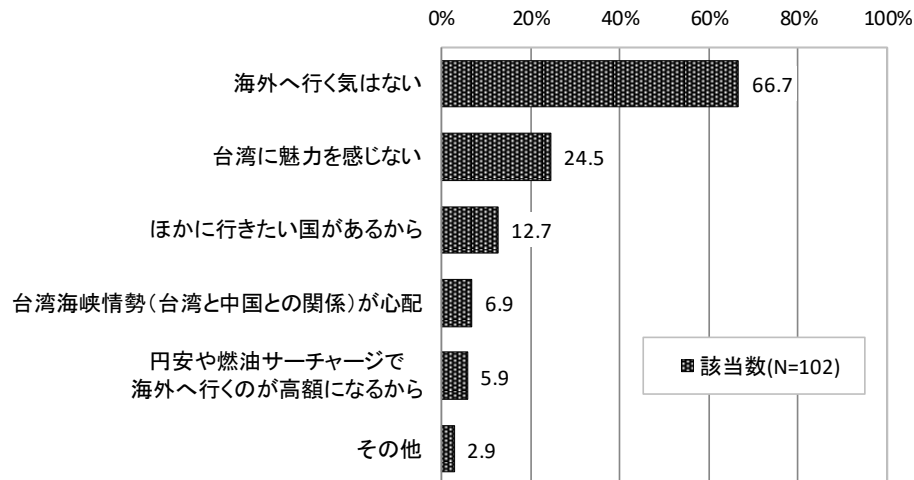
年代別にみると、「ショッピング」、「美容・医療」は30歳代で興味を持っている割合が高い。

		該当数	自然・風土	政治・経済	食文化	歴史・史跡・ 寺廟	伝統行事 (ランタンフェ スティバルな ど)	ショッピング	美容・医療 (漢方・鍼灸 を含む)
総数		560	48.8	8.9	82.3	50.2	24.6	30.0	12.1
性別	男性	291	49.1	11.3	79.4	50.5	15.8	23.4	5.5
	女性	269	48.3	6.3	85.5	49.8	34.2	37.2	19.3
年代	20歳代	73	42.5	13.7	82.2	30.1	28.8	28.8	13.7
	30歳代	77	50.6	14.3	88.3	55.8	31.2	40.3	24.7
	40歳代	113	46.0	9.7	85.8	51.3	25.7	29.2	14.2
	50歳代	92	44.6	3.3	82.6	48.9	22.8	30.4	9.8
	60歳代	81	40.7	6.2	82.7	45.7	14.8	25.9	8.6
	70歳代	74	54.1	4.1	74.3	55.4	28.4	29.7	4.1
	80歳代	50	74.0	14.0	76.0	70.0	20.0	24.0	8.0
最終 学歴	中学校	14	71.4	14.3	64.3	28.6	14.3	50.0	14.3
	高等学校	148	55.4	8.1	78.4	45.9	27.0	29.7	9.5
	短大・高専・専門学校	108	47.2	8.3	85.2	48.1	28.7	35.2	15.7
	大学・大学院	290	44.8	9.3	84.1	54.1	22.4	27.2	12.1
職業	事務職	127	42.5	8.7	85.8	43.3	22.0	31.5	16.5
	管理職	54	42.6	7.4	81.5	63.0	9.3	24.1	7.4
	専門的・技術職	73	49.3	9.6	86.3	58.9	26.0	27.4	19.2
	販売・サービス職	43	51.2	7.0	83.7	41.9	23.3	39.5	11.6
	技能・労務職	33	42.4	9.1	81.8	33.3	30.3	30.3	9.1
	農林漁業	4	50.0	25.0	50.0	0.0	50.0	25.0	50.0
	主婦・主夫	116	52.6	8.6	87.9	52.6	30.2	34.5	12.9
	学生	18	44.4	11.1	83.3	27.8	44.4	38.9	5.6
	無職	92	57.6	9.8	68.5	58.7	22.8	21.7	3.3
地域	北海道	25	44.0	8.0	84.0	64.0	16.0	32.0	16.0
	東北	35	60.0	11.4	77.1	45.7	34.3	31.4	17.1
	関東	200	45.0	7.0	88.0	48.5	26.5	33.5	12.5
	中部	95	49.5	13.7	80.0	45.3	21.1	26.3	9.5
	近畿	108	54.6	6.5	78.7	55.6	24.1	27.8	13.9
	中国	30	46.7	16.7	76.7	36.7	20.0	26.7	6.7
	四国	12	33.3	16.7	66.7	50.0	0.0	8.3	0.0
九州	55	49.1	5.5	81.8	58.2	30.9	32.7	12.7	
参考:2021年11月(総数)		478	52.9	10.9	82.2	51.9	25.9	36.0	14.6

		該当数	ポップカル チャー (音楽、ドラ マ、映画、マ ンガ)	鉄道・交通	先住民族文 化・客家文 化(ハッカ文 化)	伝統芸能 (布袋劇ポテ ヒ、台湾オペ ラ等)	ハイテク 産業	その他
総数		560	7.0	7.5	7.7	7.0	9.3	1.3
性別	男性	291	6.9	9.6	9.3	5.8	12.7	1.7
	女性	269	7.1	5.2	5.9	8.2	5.6	0.7
年代	20歳代	73	13.7	9.6	5.5	4.1	4.1	0.0
	30歳代	77	6.5	10.4	11.7	5.2	10.4	2.6
	40歳代	113	11.5	6.2	4.4	7.1	7.1	2.7
	50歳代	92	3.3	3.3	4.3	6.5	13.0	0.0
	60歳代	81	6.2	4.9	6.2	6.2	3.7	1.2
	70歳代	74	0.0	9.5	14.9	9.5	9.5	1.4
	80歳代	50	6.0	12.0	10.0	12.0	22.0	0.0
最終 学歴	中学校	14	7.1	0.0	14.3	14.3	21.4	0.0
	高等学校	148	6.1	6.1	8.1	10.1	8.1	0.0
	短大・高専・専門学校	108	5.6	3.7	8.3	3.7	8.3	3.7
	大学・大学院	290	7.9	10.0	6.9	6.2	9.7	1.0
職業	事務職	127	8.7	8.7	5.5	3.9	5.5	0.0
	管理職	54	9.3	9.3	5.6	3.7	7.4	1.9
	専門的・技術職	73	5.5	8.2	9.6	8.2	12.3	2.7
	販売・サービス職	43	9.3	7.0	11.6	14.0	14.0	0.0
	技能・労務職	33	9.1	3.0	9.1	9.1	12.1	6.1
	農林漁業	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	主婦・主夫	116	4.3	5.2	5.2	6.0	5.2	0.0
	学生	18	16.7	11.1	5.6	11.1	5.6	0.0
	無職	92	4.3	8.7	12.0	8.7	16.3	1.1
地域	北海道	25	4.0	8.0	4.0	4.0	0.0	0.0
	東北	35	17.1	8.6	14.3	14.3	14.3	0.0
	関東	200	6.0	6.5	6.5	6.5	7.0	1.0
	中部	95	2.1	8.4	9.5	8.4	13.7	1.1
	近畿	108	11.1	8.3	7.4	9.3	9.3	2.8
	中国	30	10.0	3.3	13.3	3.3	13.3	3.3
	四国	12	0.0	16.7	0.0	0.0	8.3	0.0
九州	55	5.5	7.3	5.5	1.8	9.1	0.0	
参考:2021年11月(総数)		478	7.7	7.3	11.1	-	-	0.8

台湾に行きたくない理由

問8 行きたくない理由は何ですか。(複数回答可)

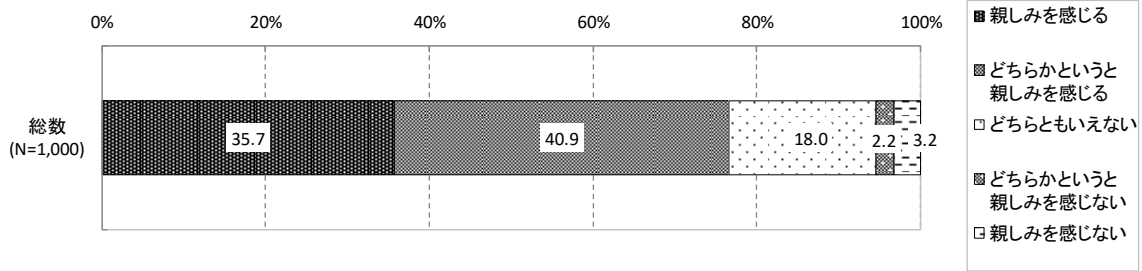


今後台湾に行きたくないと答えた者に、台湾に行きたくない理由を聞いたところ、「海外へ行く気はない」をあげた者の割合が最も高く、66.7%だった。以下、「台湾に魅力を感じない」24.5%、「ほかに行きたい国があるから」12.7%、「台湾海峡情勢（台湾と中国との関係）が心配」6.9%、「円安や燃油サーチャージで海外へ行くのが高額になるから」5.9%の順となっている。

		該当数	海外へ行く気はない	円安や燃油サーチャージで海外へ行くのが高額になるから	台湾に魅力を感じない	台湾海峡情勢(台湾と中国との関係)が心配	ほかに行きたい国があるから	その他
総数		102	66.7	5.9	24.5	6.9	12.7	2.9
性別	男性	44	65.9	4.5	29.5	6.8	15.9	2.3
	女性	58	67.2	6.9	20.7	6.9	10.3	3.4
年代	20歳代	16	75.0	6.3	25.0	12.5	6.3	0.0
	30歳代	15	60.0	6.7	26.7	6.7	13.3	0.0
	40歳代	18	66.7	11.1	22.2	5.6	11.1	0.0
	50歳代	21	71.4	4.8	28.6	4.8	9.5	0.0
	60歳代	14	57.1	0.0	7.1	0.0	28.6	7.1
	70歳代	13	61.5	0.0	38.5	7.7	15.4	15.4
	80歳代	5	80.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0
最終学歴	中学校	7	85.7	14.3	28.6	14.3	14.3	0.0
	高等学校	41	70.7	4.9	24.4	2.4	9.8	2.4
	短大・高専・専門学校	20	55.0	15.0	15.0	5.0	20.0	0.0
	大学・大学院	34	64.7	0.0	29.4	11.8	11.8	5.9
職業	事務職	16	81.3	0.0	25.0	6.3	12.5	0.0
	管理職	3	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	専門的・技術職	10	60.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0
	販売・サービス職	15	80.0	13.3	13.3	6.7	6.7	0.0
	技能・労務職	6	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	農林漁業	2	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
	主婦・主夫	25	56.0	12.0	12.0	8.0	16.0	8.0
	学生	1	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0
地域	無職	24	79.2	4.2	20.8	8.3	12.5	4.2
	北海道	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	東北	8	75.0	0.0	12.5	12.5	12.5	12.5
	関東	35	54.3	8.6	25.7	11.4	14.3	2.9
	中部	20	60.0	10.0	25.0	10.0	25.0	0.0
	近畿	12	83.3	0.0	33.3	0.0	0.0	8.3
	中国	6	83.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0
	四国	5	80.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0
九州	13	69.2	7.7	23.1	0.0	15.4	0.0	

台湾に対する親しみ

問9 あなたは、台湾に親しみを感じますか。(答えは1つ)



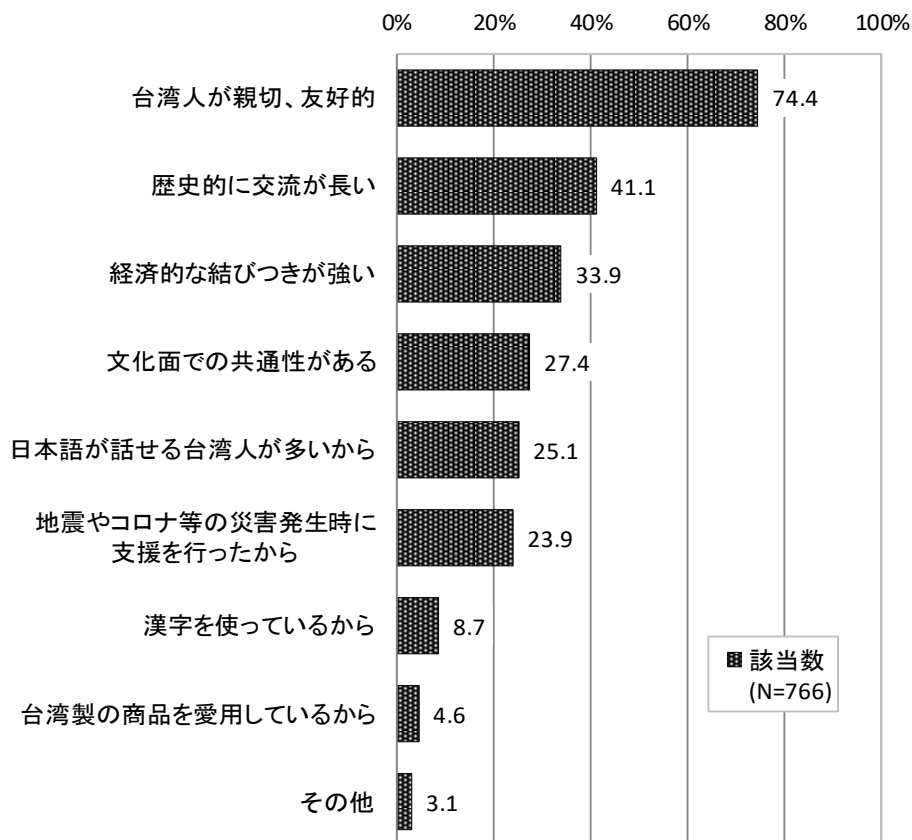
台湾に親しみを感じるか聞いたところ、「親しみを感じる」と答えたのは35.7%、「どちらかというと親しみを感じる」と答えたのは40.9%、「どちらともいえない」と答えたのは18.0%、「どちらかというと親しみを感じない」と答えたのは2.2%、「親しみを感じない」と答えたのは3.2%だった。

小計でみると、「親しみを感じる(計)」「親しみを感じる」+「どちらかというと親しみを感じる」と答えた者は76.6%、「親しみを感じない(計)」「親しみを感じない」+「どちらかというと親しみを感じない」と答えた者は5.4%となっている。

		総数	親しみを感じる	どちらかというと親しみを感じる	どちらともいえない	どちらかというと親しみを感じない	親しみを感じない	親しみを感じる(計)	親しみを感じない(計)
総数		1,000	35.7	40.9	18.0	2.2	3.2	76.6	5.4
性別	男性	489	40.3	38.2	16.6	1.6	3.3	78.5	4.9
	女性	511	31.3	43.4	19.4	2.7	3.1	74.8	5.9
年代	20歳代	119	29.4	35.3	25.2	4.2	5.9	64.7	10.1
	30歳代	131	32.8	42.7	16.0	3.8	4.6	75.6	8.4
	40歳代	170	35.9	39.4	18.2	1.8	4.7	75.3	6.5
	50歳代	174	36.8	39.1	20.1	1.1	2.9	75.9	4.0
	60歳代	148	35.1	41.2	19.6	1.4	2.7	76.4	4.1
	70歳代	162	38.9	42.0	15.4	2.5	1.2	80.9	3.7
	80歳代	96	40.6	49.0	9.4	1.0	0.0	89.6	1.0
最終学歴	中学校	29	27.6	34.5	17.2	6.9	13.8	62.1	20.7
	高等学校	308	31.5	42.5	19.8	2.9	3.2	74.0	6.2
	短大・高専・専門学校	205	28.8	43.4	22.0	2.9	2.9	72.2	5.9
	大学・大学院	458	42.1	39.1	15.1	1.1	2.6	81.2	3.7
職業	事務職	195	40.0	36.9	16.9	2.6	3.6	76.9	6.2
	管理職	74	48.6	29.7	17.6	2.7	1.4	78.4	4.1
	専門的・技術職	115	38.3	44.3	16.5	0.9	0.0	82.6	0.9
	販売・サービス職	79	32.9	38.0	20.3	2.5	6.3	70.9	8.9
	技能・労務職	58	29.3	46.6	17.2	0.0	6.9	75.9	6.9
	農林漁業	9	33.3	33.3	22.2	0.0	11.1	66.7	11.1
	主婦・主夫	243	30.5	43.2	20.2	2.9	3.3	73.7	6.2
	学生	21	28.6	61.9	9.5	0.0	0.0	90.5	0.0
地域	無職	206	35.4	41.7	17.5	2.4	2.9	77.2	5.3
	北海道	43	39.5	46.5	9.3	4.7	0.0	86.0	4.7
	東北	69	33.3	43.5	18.8	1.4	2.9	76.8	4.3
	関東	347	36.6	40.1	18.4	1.4	3.5	76.7	4.9
	中部	167	34.1	38.9	20.4	3.6	3.0	73.1	6.6
	近畿	177	37.9	40.1	17.5	1.7	2.8	78.0	4.5
	中国	56	30.4	44.6	17.9	3.6	3.6	75.0	7.1
	四国	30	36.7	40.0	13.3	3.3	6.7	76.7	10.0
九州	111	34.2	42.3	18.0	1.8	3.6	76.6	5.4	
参考:2021年11月(総数)		1,000	41.1	34.8	17.4	2.8	3.9	75.9	6.7

親しみを感じる理由

問10 親しみを感じる理由は何ですか。(複数回答可)



台湾に対して「親しみを感じる」、「どちらかという親しみを感じる」と答えた者に、その理由を聞いたところ、「台湾人が親切、友好的」をあげた者の割合が最も高く74.4%だった。以下、「歴史的に交流が長い」41.1%、「経済的な結びつきが強い」33.9%、「文化面での共通性がある」27.4%、「日本語が話せる台湾人が多いから」25.1%、「地震やコロナ等の災害発生時に支援を行ったから」23.9%、「漢字を使っているから」8.7%、「台湾製の製品を愛用しているから」4.6%の順となっている。

性別にみると、「経済的な結びつきが強い」をあげた者の割合は男性で42.7%、女性で25.1%となっており、男性で高い。

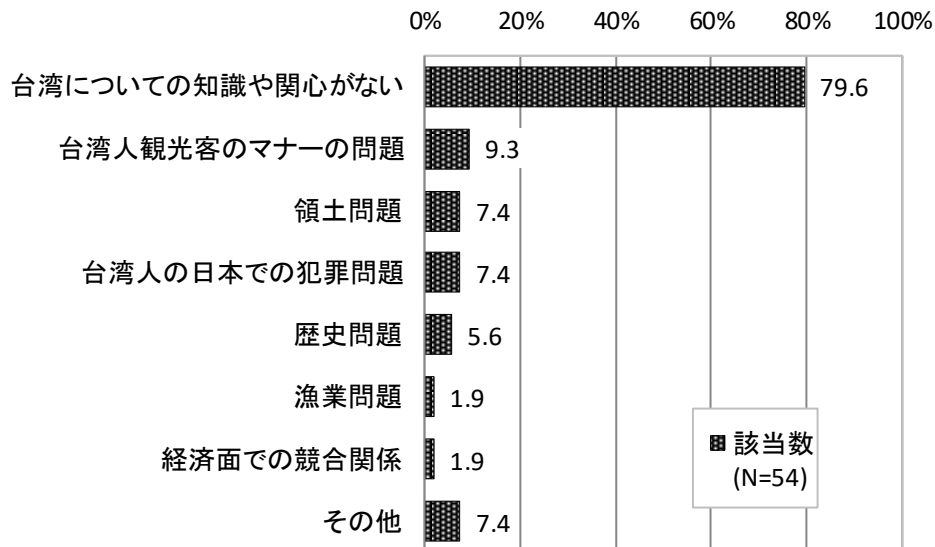
年代別にみると、60歳代以上では「歴史的に交流が長い」が5割台を超え、20歳代から50歳代と比べ高くなっている。

		該当数	台湾人が 親切的 友好的	経済的な 結びつきが 強い	文化面での 共通性がある	歴史的に 交流が長い	地震やコロナ 等の災害発生 時に支援を 行ったから	台湾製の 製品を 愛用して いるから	漢字を 使っている から
総数		766	74.4	33.9	27.4	41.1	23.9	4.6	8.7
性別	男性	384	75.3	42.7	28.6	44.5	24.2	6.5	9.1
	女性	382	73.6	25.1	26.2	37.7	23.6	2.6	8.4
年代	20歳代	77	66.2	27.3	35.1	28.6	15.6	10.4	5.2
	30歳代	99	76.8	27.3	27.3	34.3	26.3	5.1	13.1
	40歳代	128	82.8	25.0	20.3	32.0	26.6	5.5	8.6
	50歳代	132	79.5	31.1	22.7	32.6	25.0	3.8	6.8
	60歳代	113	69.0	40.7	28.3	50.4	23.0	2.7	5.3
	70歳代	131	77.1	33.6	29.8	50.4	26.7	2.3	9.9
	80歳代	86	61.6	57.0	33.7	60.5	19.8	4.7	12.8
最終 学歴	中学校	18	55.6	44.4	5.6	33.3	11.1	11.1	5.6
	高等学校	228	69.3	33.8	27.6	36.0	23.7	3.1	6.6
	短大・高専・専門学校	148	75.0	27.0	25.7	39.9	21.6	3.4	8.8
	大学・大学院	372	78.2	36.3	29.0	45.2	25.5	5.6	10.2
職業	事務職	150	79.3	32.0	26.7	34.0	19.3	4.7	8.0
	管理職	58	86.2	39.7	22.4	37.9	19.0	0.0	8.6
	専門的・技術職	95	78.9	33.7	28.4	41.1	28.4	8.4	9.5
	販売・サービス職	56	76.8	25.0	26.8	35.7	25.0	8.9	10.7
	技能・労務職	44	63.6	36.4	27.3	31.8	22.7	4.5	6.8
	農林漁業	6	66.7	16.7	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0
	主婦・主夫	179	73.7	26.8	26.3	43.6	24.0	2.2	9.5
	学生	19	57.9	26.3	26.3	36.8	10.5	5.3	5.3
	無職	159	67.9	45.9	30.8	52.2	28.9	5.0	8.8
	地域	北海道	37	67.6	32.4	35.1	51.4	27.0	5.4
東北	53	73.6	39.6	26.4	37.7	24.5	9.4	9.4	
関東	266	75.9	30.8	25.2	38.3	23.3	3.4	10.5	
中部	122	76.2	38.5	19.7	37.7	21.3	5.7	12.3	
近畿	138	73.9	35.5	35.5	51.4	31.2	2.9	7.2	
中国	42	73.8	38.1	26.2	38.1	21.4	4.8	4.8	
四国	23	60.9	17.4	30.4	39.1	17.4	4.3	4.3	
九州	85	75.3	34.1	29.4	37.6	18.8	5.9	2.4	
参考: 2021年11月(総数)		759	77.1	34.9	31.5	45.7	-	5.9	10.3

		該当数	日本語が話 せる台湾人 が多いから	その他
総数		766	25.1	3.1
性別	男性	384	26.3	2.6
	女性	382	23.8	3.7
年代	20歳代	77	20.8	6.5
	30歳代	99	27.3	5.1
	40歳代	128	16.4	2.3
	50歳代	132	17.4	1.5
	60歳代	113	29.2	3.5
	70歳代	131	35.1	1.5
	80歳代	86	30.2	3.5
最終 学歴	中学校	18	38.9	0.0
	高等学校	228	23.2	3.1
	短大・高専・専門学校	148	21.6	2.0
	大学・大学院	372	26.9	3.8
職業	事務職	150	24.7	2.7
	管理職	58	19.0	5.2
	専門的・技術職	95	26.3	4.2
	販売・サービス職	56	19.6	1.8
	技能・労務職	44	25.0	4.5
	農林漁業	6	16.7	0.0
	主婦・主夫	179	26.8	2.2
	学生	19	15.8	5.3
	無職	159	28.3	3.1
	地域	北海道	37	18.9
東北	53	13.2	3.8	
関東	266	26.7	3.0	
中部	122	23.8	4.1	
近畿	138	26.8	1.4	
中国	42	23.8	4.8	
四国	23	21.7	4.3	
九州	85	30.6	2.4	
参考: 2021年11月(総数)		759	27.3	1.6

親しみを感じない理由

問 1 1 親しみを感じない理由は何ですか。(複数回答可)

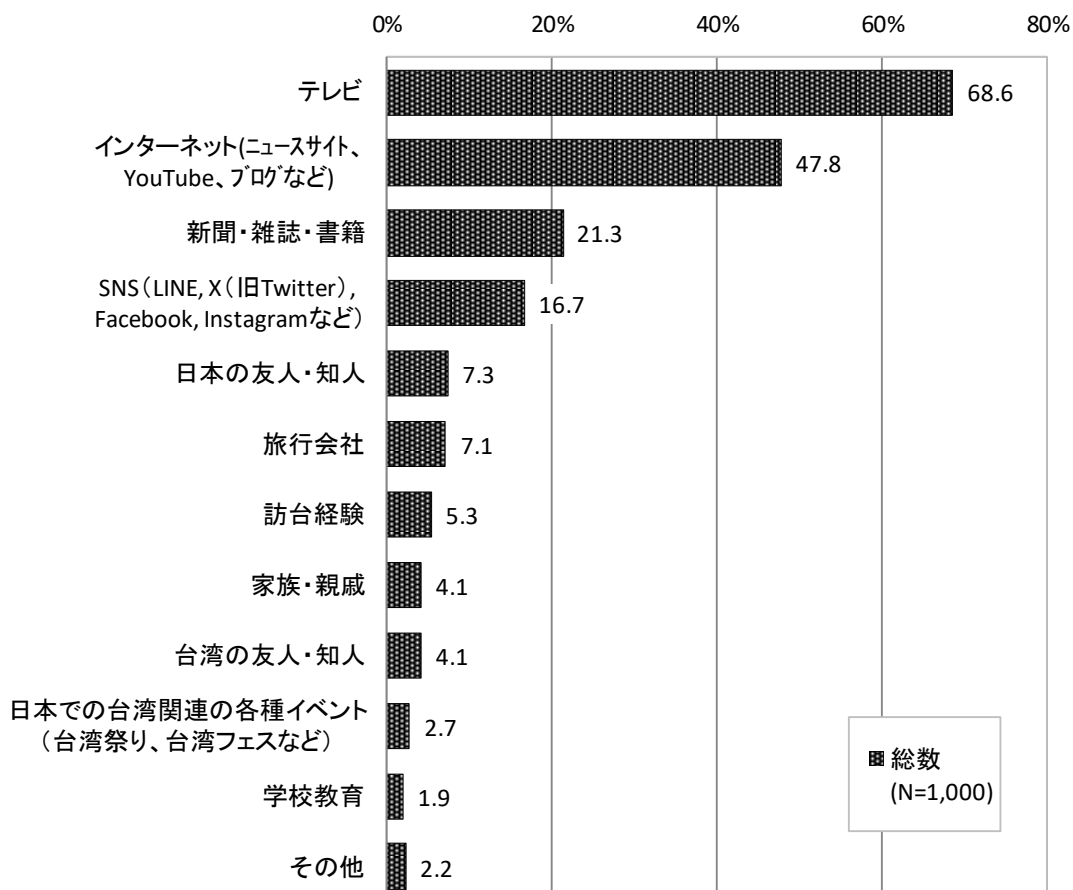


台湾に対して「どちらかというとな親しみを感じない」、「親しみを感じない」と答えた者(54人)に、その理由を聞いたところ、「台湾についての知識や関心がない」をあげた者の割合が79.6%(43人)で最も高く、以下、「台湾人観光客のマナーの問題」が9.3%(5人)、「領土問題」、「台湾人の日本での犯罪問題」が同数で7.4%(4人)、「歴史問題」が5.6%(3人)、「漁業問題」、「経済面での競合関係」が同数で1.9%(1人)となっている。

		該当数	漁業問題	経済面での競合関係	領土問題	歴史問題	台湾人の日本での犯罪問題	台湾人観光客のマナーの問題	台湾についての知識や関心がない	その他	
総数		54	1.9	1.9	7.4	5.6	7.4	9.3	79.6	7.4	
性別	男性	24	4.2	4.2	4.2	0.0	8.3	12.5	83.3	8.3	
	女性	30	0.0	0.0	10.0	10.0	6.7	6.7	76.7	6.7	
年代	20歳代	12	0.0	0.0	16.7	8.3	0.0	0.0	66.7	8.3	
	30歳代	11	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0	81.8	18.2	
	40歳代	11	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1	90.9	0.0	
	50歳代	7	14.3	0.0	14.3	0.0	28.6	28.6	85.7	0.0	
	60歳代	6	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	33.3	83.3	0.0	
	70歳代	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	83.3	16.7	
	80歳代	1	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	最終学歴	中学校	6	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	83.3	0.0
	高等学校	19	0.0	0.0	10.5	5.3	0.0	5.3	78.9	10.5	
	短大・高専・専門学校	12	0.0	0.0	8.3	8.3	16.7	16.7	75.0	8.3	
	大学・大学院	17	5.9	0.0	5.9	5.9	5.9	11.8	82.4	5.9	
職業	事務職	12	0.0	0.0	16.7	0.0	8.3	25.0	75.0	8.3	
	管理職	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
	専門的・技術職	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
	販売・サービス職	7	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	85.7	14.3	
	技能・労務職	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
	農林漁業	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
	主婦・主夫	15	0.0	6.7	13.3	13.3	20.0	13.3	53.3	13.3	
	学生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		無職	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
		北海道	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	100.0	0.0
地域	東北	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
	関東	17	0.0	0.0	5.9	0.0	5.9	11.8	82.4	11.8	
	中部	11	0.0	9.1	27.3	9.1	9.1	0.0	54.5	9.1	
	近畿	8	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	12.5	62.5	12.5	
	中国	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
	四国	3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	100.0	0.0	
	九州	6	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	100.0	0.0	
	参考:2021年11月(総数)	67	4.5	3.0	10.4	1.5	7.5	4.5	73.1	10.4	

台湾に関する情報源

問12 台湾に関する情報を、あなたは主にどこから得ていますか。(複数回答可)



台湾に関する情報源について聞いたところ、「テレビ」をあげた者の割合が最も高く、68.6%だった。以下、「インターネット(ニュースサイト、YouTube、ブログなど)」47.8%、「新聞・雑誌・書籍」21.3%、「SNS(LINE, X(旧Twitter), Facebook, Instagramなど)」16.7%、「日本の友人・知人」7.3%、「旅行会社」7.1%、「訪台経験」5.3%、「家族・親戚」、「台湾の友人・知人」が同数で4.1%、「日本での台湾関連の各種イベント(台湾祭り、台湾フェス)」2.7%、「学校教育」1.9%となっている。

性別にみると、男女とも「テレビ」が1位で、割合は女性で71.6%、男性で65.4%と女性で特に高い。次いで多い「インターネット」をあげた者の割合は男性で57.5%、女性で38.6%と、男性で高くなっている。

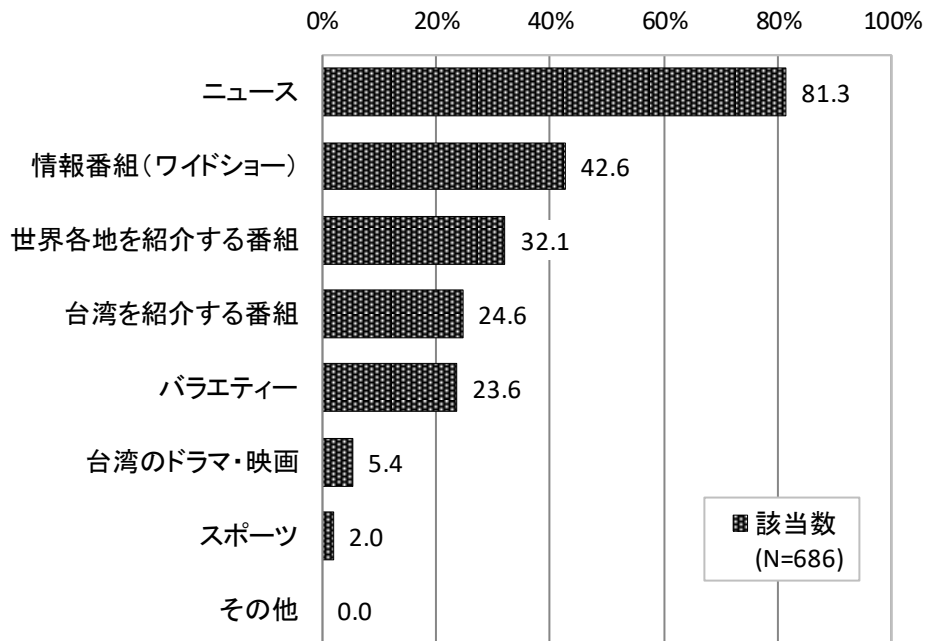
年代別にみると、すべての年代で「テレビ」が1位となっている。「SNS」をあげた者の割合は、20歳代と30歳代で3割台となっており、50歳代以上で1割未満であるのと比べて高い。「新聞・雑誌・書籍」をあげた者の割合は、70歳代以上で3割を超え高い。

		総数	テレビ	インター ネット(ニュースサイ ト、YouTube、プロ グなど)	SNS (LINE、X(旧 Twitter)、 Facebook、 Instagramなど)	新聞・ 雑誌・ 書籍	訪台経験	家族・親戚	台湾の 友人・知人
総数		1,000	68.6	47.8	16.7	21.3	5.3	4.1	4.1
性別	男性	489	65.4	57.5	16.8	22.9	6.7	3.9	4.7
	女性	511	71.6	38.6	16.6	19.8	3.9	4.3	3.5
年代	20歳代	119	58.0	51.3	36.1	5.0	3.4	3.4	3.4
	30歳代	131	67.9	48.1	34.4	9.9	3.8	9.2	3.8
	40歳代	170	62.9	58.2	21.2	10.6	5.3	2.9	4.7
	50歳代	174	71.3	47.7	9.8	18.4	3.4	1.1	2.9
	60歳代	148	73.6	43.2	6.8	26.4	6.8	4.7	2.0
	70歳代	162	70.4	40.7	6.2	35.8	6.8	3.7	6.8
	80歳代	96	77.1	43.8	6.3	49.0	8.3	5.2	5.2
最終 学歴	中学校	29	75.9	31.0	10.3	3.4	3.4	3.4	3.4
	高等学校	308	69.8	44.2	15.3	23.1	3.2	3.2	3.2
	短大・高専・専門学校	205	70.7	43.9	15.1	18.0	5.9	4.9	2.0
	大学・大学院	458	66.4	53.1	18.8	22.7	6.6	4.4	5.7
職業	事務職	195	72.3	49.7	19.0	13.3	4.6	3.1	3.1
	管理職	74	60.8	59.5	16.2	31.1	10.8	8.1	9.5
	専門的・技術職	115	62.6	58.3	24.3	10.4	9.6	4.3	7.0
	販売・サービス職	79	67.1	50.6	26.6	15.2	8.9	3.8	3.8
	技能・労務職	58	67.2	46.6	22.4	13.8	1.7	3.4	3.4
	農林漁業	9	44.4	33.3	11.1	22.2	0.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	243	72.4	34.6	11.5	25.1	2.1	4.5	2.9
	学生	21	57.1	66.7	38.1	9.5	4.8	9.5	9.5
	無職	206	69.9	49.5	9.2	32.5	5.3	2.9	2.9
地域	北海道	43	74.4	58.1	16.3	25.6	7.0	4.7	2.3
	東北	69	78.3	46.4	11.6	24.6	2.9	4.3	5.8
	関東	347	64.0	45.2	16.7	19.3	7.8	4.6	4.6
	中部	167	67.1	46.7	16.2	24.6	4.2	3.6	4.8
	近畿	177	72.3	47.5	18.6	18.6	3.4	4.0	4.0
	中国	56	60.7	55.4	26.8	25.0	1.8	5.4	3.6
	四国	30	80.0	43.3	13.3	23.3	3.3	6.7	3.3
九州	111	72.1	52.3	13.5	20.7	5.4	1.8	1.8	
参考:2021年11月(総数)		1,000	71.6	43.3	15.4	22.9	5.2	4.6	5.1

		総数	日本の 友人・知人	学校教育	日本での 台湾関連の 各種イベント (台湾祭り、台 湾フェスなど)	旅行会社	その他
総数		1,000	7.3	1.9	2.7	7.1	2.2
性別	男性	489	7.0	2.2	2.2	5.7	1.8
	女性	511	7.6	1.6	3.1	8.4	2.5
年代	20歳代	119	9.2	5.0	2.5	3.4	0.8
	30歳代	131	9.2	4.6	3.8	7.6	3.1
	40歳代	170	9.4	1.2	2.4	5.9	2.4
	50歳代	174	6.9	0.0	2.3	2.3	4.0
	60歳代	148	4.7	1.4	2.0	9.5	2.0
	70歳代	162	5.6	1.2	1.2	11.7	1.9
	80歳代	96	6.3	1.0	6.3	10.4	0.0
最終 学歴	中学校	29	3.4	6.9	3.4	10.3	6.9
	高等学校	308	4.5	1.6	1.6	6.8	1.9
	短大・高専・専門学校	205	9.8	2.4	3.9	7.8	2.4
	大学・大学院	458	8.3	1.5	2.8	6.8	2.0
職業	事務職	195	6.2	2.1	3.6	5.1	1.5
	管理職	74	10.8	1.4	5.4	9.5	1.4
	専門的・技術職	115	8.7	1.7	2.6	6.1	1.7
	販売・サービス職	79	5.1	2.5	1.3	3.8	2.5
	技能・労務職	58	5.2	1.7	1.7	5.2	8.6
	農林漁業	9	44.4	11.1	0.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	243	7.8	1.6	2.1	10.3	2.5
	学生	21	14.3	4.8	4.8	4.8	0.0
	無職	206	4.9	1.5	2.4	7.3	1.5
地域	北海道	43	7.0	2.3	2.3	9.3	0.0
	東北	69	7.2	1.4	2.9	8.7	0.0
	関東	347	6.9	1.7	3.2	6.6	2.6
	中部	167	7.8	4.2	1.8	5.4	1.2
	近畿	177	7.9	1.1	2.3	8.5	3.4
	中国	56	10.7	1.8	5.4	10.7	1.8
	四国	30	6.7	0.0	6.7	0.0	6.7
九州	111	5.4	0.9	0.9	7.2	1.8	
参考:2021年11月(総数)		1,000	8.1	1.6	3.6	6.1	1.5

台湾に関する情報源となっているテレビ番組のジャンル

問13 あなたは、どのような番組で台湾に関する情報を得ていますか。
(複数回答可)



台湾に関する情報源として「テレビ」をあげた者に、どのような番組で台湾に関する情報を得ているか聞いたところ、「ニュース」の割合が最も高く、81.3%だった。以下、「情報番組(ワイドショー)」42.6%、「世界各地を紹介する番組」32.1%、「台湾を紹介する番組」24.6%、「バラエティー」23.6%、「台湾のドラマ・映画」5.4%、「スポーツ」2.0%の順となっている。

性別にみると、「ニュース」をあげた者の割合は男性で89.7%、女性で74.0%となっており、男性で高い。

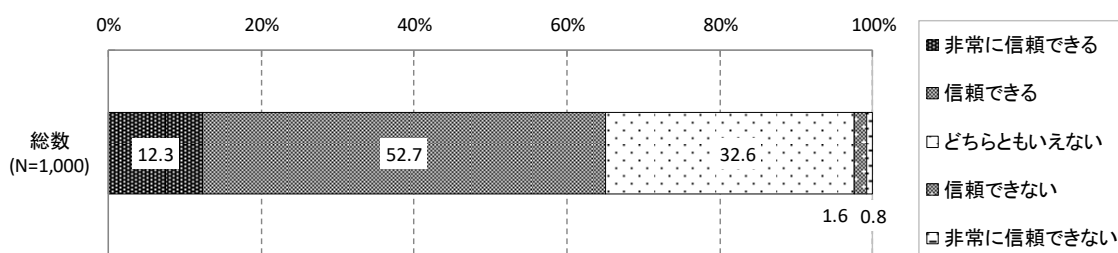
年代別にみると、「バラエティー」をあげた者の割合は30歳代で4割を超え高くなっている。

		該当者	ニュース	情報番組 (ワイドショー)	バラエティー	世界各地を 紹介する 番組	台湾を 紹介する 番組	台湾のドラマ・ 映画
総数		686	81.3	42.6	23.6	32.1	24.6	5.4
性別	男性	320	89.7	46.6	21.9	30.9	23.4	3.8
	女性	366	74.0	39.1	25.1	33.1	25.7	6.8
年代	20歳代	69	78.3	33.3	29.0	18.8	7.2	4.3
	30歳代	89	79.8	47.2	42.7	40.4	20.2	6.7
	40歳代	107	80.4	46.7	33.6	35.5	17.8	4.7
	50歳代	124	83.1	43.5	21.0	39.5	22.6	0.0
	60歳代	109	78.0	45.0	19.3	20.2	24.8	8.3
	70歳代	114	84.2	31.6	9.6	28.1	35.1	5.3
	80歳代	74	85.1	51.4	13.5	40.5	43.2	10.8
最終 学歴	中学校	22	81.8	27.3	13.6	22.7	4.5	9.1
	高等学校	215	80.0	42.8	22.3	27.0	27.9	6.5
	短大・高専・専門学校	145	79.3	39.3	23.4	35.2	25.5	2.8
	大学・大学院	304	83.2	45.1	25.3	34.9	23.4	5.6
職業	事務職	141	78.7	39.0	31.9	30.5	17.0	4.3
	管理職	45	88.9	46.7	22.2	44.4	24.4	2.2
	専門的・技術職	72	79.2	48.6	37.5	38.9	25.0	2.8
	販売・サービス職	53	75.5	52.8	17.0	30.2	20.8	11.3
	技能・労務職	39	89.7	38.5	28.2	25.6	25.6	7.7
	農林漁業	4	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	25.0
	主婦・主夫	176	75.6	36.4	19.3	29.5	28.4	2.8
	学生	12	83.3	50.0	41.7	41.7	16.7	8.3
	無職	144	88.9	45.8	13.2	30.6	28.5	8.3
地域	北海道	32	96.9	46.9	15.6	25.0	21.9	3.1
	東北	54	83.3	29.6	18.5	24.1	22.2	5.6
	関東	222	81.1	45.5	28.8	35.6	24.3	5.4
	中部	112	75.0	42.9	22.3	32.1	25.0	6.3
	近畿	128	82.0	45.3	20.3	35.9	29.7	4.7
	中国	34	88.2	44.1	23.5	23.5	29.4	5.9
	四国	24	75.0	50.0	29.2	33.3	20.8	0.0
九州	80	81.3	33.8	21.3	27.5	18.8	7.5	
参考:2021年11月(総数)		716	82.1	39.7	19.7	33.4	22.6	3.2

		該当者	スポーツ	その他
総数		686	2.0	0.0
性別	男性	320	4.4	0.0
	女性	366	0.0	0.0
年代	20歳代	69	0.0	0.0
	30歳代	89	4.5	0.0
	40歳代	107	3.7	0.0
	50歳代	124	0.8	0.0
	60歳代	109	0.9	0.0
	70歳代	114	1.8	0.0
	80歳代	74	2.7	0.0
最終 学歴	中学校	22	0.0	0.0
	高等学校	215	0.9	0.0
	短大・高専・専門学校	145	0.7	0.0
	大学・大学院	304	3.6	0.0
職業	事務職	141	2.1	0.0
	管理職	45	2.2	0.0
	専門的・技術職	72	4.2	0.0
	販売・サービス職	53	0.0	0.0
	技能・労務職	39	5.1	0.0
	農林漁業	4	0.0	0.0
	主婦・主夫	176	0.0	0.0
	学生	12	8.3	0.0
	無職	144	2.8	0.0
地域	北海道	32	3.1	0.0
	東北	54	1.9	0.0
	関東	222	3.2	0.0
	中部	112	0.9	0.0
	近畿	128	1.6	0.0
	中国	34	2.9	0.0
	四国	24	0.0	0.0
九州	80	1.3	0.0	
参考:2021年11月(総数)		716	3.4	0.3

台湾に対する信頼

問14 あなたは、台湾は信頼できると思いますか。(答えは1つ)



台湾は信頼できるか聞いたところ、「非常に信頼できる」と答えたのは12.3%、「信頼できる」と答えたのは52.7%、「どちらともいえない」と答えたのは32.6%、「信頼できない」と答えたのは1.6%、「非常に信頼できない」と答えたのは0.8%だった。

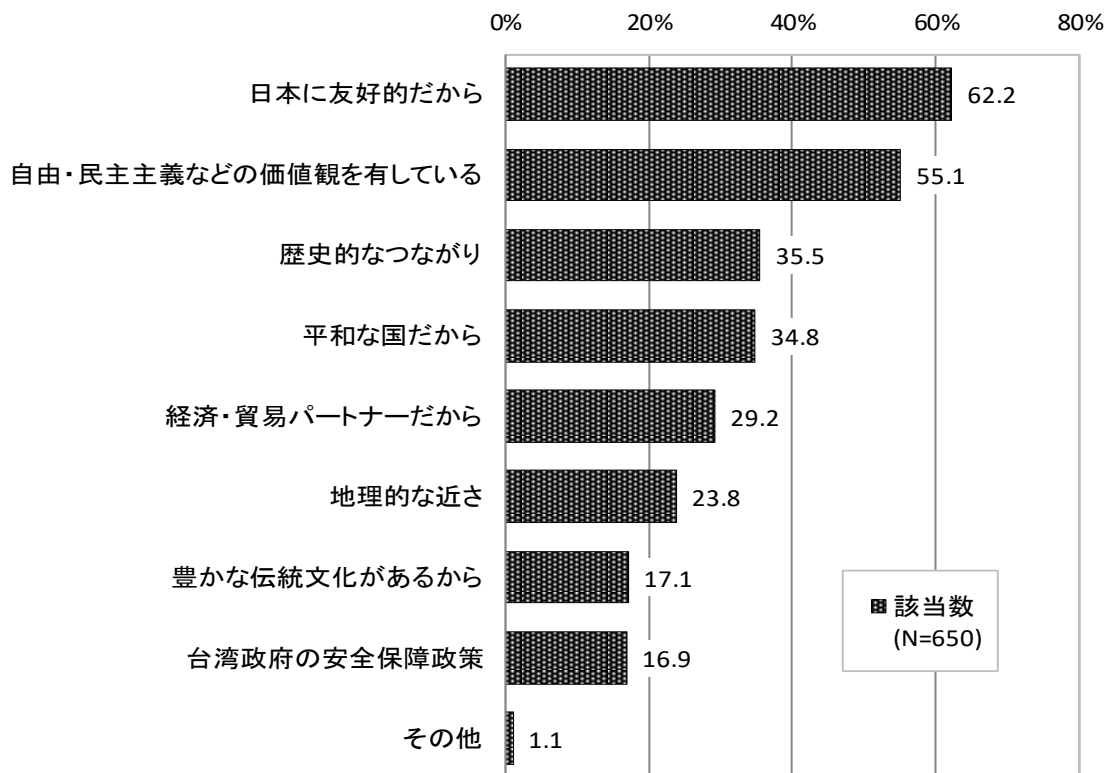
小計でみると、「信頼できる(計)」(「非常に信頼できる」+「信頼できる」)と答えた者の割合は65.0%と6割を超えており、「信頼できない(計)」(「信頼できない」+「非常に信頼できない」)と答えた者は2.4%で、ごく少数となっている。

性別にみると、男性で「信頼できる(計)」が71.6%、女性で58.7%となっており、男性で高い。

		総数	非常に信頼できる	信頼できる	どちらともいえない	信頼できない	非常に信頼できない	信頼できる(計)	信頼できない(計)
総数		1,000	12.3	52.7	32.6	1.6	0.8	65.0	2.4
性別	男性	489	16.6	55.0	26.6	1.2	0.6	71.6	1.8
	女性	511	8.2	50.5	38.4	2.0	1.0	58.7	2.9
年代	20歳代	119	17.6	42.0	34.5	4.2	1.7	59.7	5.9
	30歳代	131	17.6	44.3	34.4	1.5	2.3	61.8	3.8
	40歳代	170	15.3	43.5	39.4	1.2	0.6	58.8	1.8
	50歳代	174	8.6	57.5	31.6	1.7	0.6	66.1	2.3
	60歳代	148	9.5	56.1	32.4	2.0	0.0	65.5	2.0
	70歳代	162	7.4	64.2	27.8	0.0	0.6	71.6	0.6
	80歳代	96	12.5	60.4	26.0	1.0	0.0	72.9	1.0
	最終学歴	中学校	29	20.7	41.4	34.5	0.0	3.4	62.1
	高等学校	308	12.3	50.6	34.1	2.6	0.3	63.0	2.9
	短大・高専・専門学校	205	5.9	50.7	39.5	2.0	2.0	56.6	3.9
	大学・大学院	458	14.6	55.7	28.4	0.9	0.4	70.3	1.3
職業	事務職	195	13.3	51.8	30.8	2.6	1.5	65.1	4.1
	管理職	74	23.0	56.8	18.9	1.4	0.0	79.7	1.4
	専門的・技術職	115	17.4	47.0	33.9	1.7	0.0	64.3	1.7
	販売・サービス職	79	13.9	46.8	35.4	2.5	1.3	60.8	3.8
	技能・労務職	58	15.5	48.3	36.2	0.0	0.0	63.8	0.0
	農林漁業	9	11.1	44.4	22.2	11.1	11.1	55.6	22.2
	主婦・主夫	243	8.6	51.0	37.4	2.1	0.8	59.7	2.9
	学生	21	14.3	61.9	23.8	0.0	0.0	76.2	0.0
	無職	206	7.3	60.2	32.0	0.0	0.5	67.5	0.5
地域	北海道	43	16.3	62.8	18.6	2.3	0.0	79.1	2.3
	東北	69	15.9	50.7	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0
	関東	347	11.8	52.2	33.4	1.4	1.2	64.0	2.6
	中部	167	11.4	48.5	37.7	1.8	0.6	59.9	2.4
	近畿	177	13.6	52.0	33.3	0.6	0.6	65.5	1.1
	中国	56	8.9	55.4	32.1	3.6	0.0	64.3	3.6
	四国	30	6.7	60.0	26.7	3.3	3.3	66.7	6.7
	九州	111	12.6	55.9	27.9	2.7	0.9	68.5	3.6
参考: 2021年11月(総数)		1,000	15.6	49.2	32.7	1.5	0.9	64.8	2.4

信頼できる理由

問15 信頼できる理由は何ですか。(複数回答可)



台湾は「非常に信頼できる」、「信頼できる」と答えた者に、その理由を聞いたところ、「日本に友好的だから」をあげた者の割合が最も高く、62.2%だった。以下、「自由・民主主義などの価値観を有している」55.1%、「歴史的なつながり」35.5%、「平和な国だから」34.8%、「経済・貿易パートナーだから」29.2%、「地理的な近さ」23.8%、「豊かな伝統文化があるから」17.1%、「台湾政府の安全保障政策」16.9%の順となっている。

性別にみると、男性では「自由・民主主義などの価値観を有している」、「経済・貿易パートナーだから」をあげた者の割合が高い。

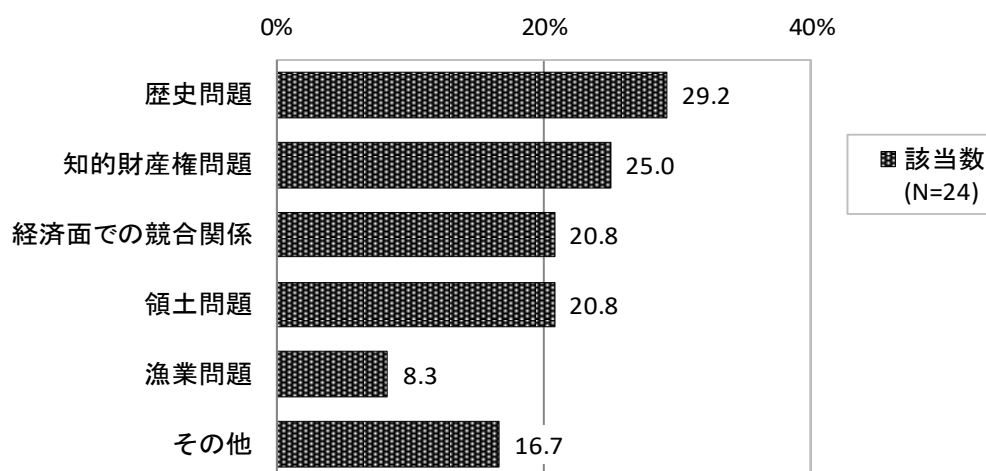
年代別にみると、「自由・民主主義などの価値観を有している」をあげた者の割合が70歳代以上で7割を超え高い。「平和な国だから」は20歳代で47.9%と高くなっている。

		該当数	自由・民主主義などの価値観を有している	平和な国だから	経済・貿易パートナーだから	台湾政府の安全保障政策	豊かな伝統文化があるから	地理的な近さ	歴史的なつながり
総数		650	55.1	34.8	29.2	16.9	17.1	23.8	35.5
性別	男性	350	60.3	37.7	35.4	20.3	16.3	25.4	34.6
	女性	300	49.0	31.3	22.0	13.0	18.0	22.0	36.7
年代	20歳代	71	38.0	47.9	19.7	16.9	25.4	36.6	21.1
	30歳代	81	38.3	37.0	29.6	19.8	21.0	24.7	32.1
	40歳代	100	51.0	37.0	28.0	16.0	13.0	19.0	31.0
	50歳代	115	50.4	33.9	27.0	7.0	8.7	18.3	27.8
	60歳代	97	56.7	27.8	33.0	16.5	15.5	15.5	35.1
	70歳代	116	72.4	26.7	29.3	16.4	19.0	23.3	47.4
	80歳代	70	74.3	40.0	38.6	32.9	22.9	38.6	54.3
	最終学歴	中学校	18	55.6	33.3	33.3	16.7	11.1	16.7
高等学校		194	56.2	38.7	27.8	14.4	17.0	20.1	32.5
短大・高専・専門学校		116	50.0	35.3	25.9	16.4	14.7	19.8	37.9
大学・大学院		322	56.2	32.3	31.1	18.6	18.3	28.0	37.6
職業	事務職	127	48.8	36.2	29.9	12.6	16.5	20.5	29.1
	管理職	59	52.5	28.8	40.7	23.7	10.2	23.7	25.4
	専門的・技術職	74	50.0	36.5	28.4	17.6	28.4	27.0	36.5
	販売・サービス職	48	43.8	33.3	25.0	14.6	12.5	20.8	39.6
	技能・労務職	37	56.8	48.6	24.3	8.1	5.4	24.3	27.0
	農林漁業	5	80.0	40.0	20.0	60.0	40.0	40.0	40.0
	主婦・主夫	145	53.1	33.1	24.8	11.0	15.2	25.5	36.6
	学生	16	37.5	56.3	12.5	12.5	18.8	37.5	25.0
	無職	139	71.2	30.9	33.8	25.9	20.1	22.3	46.0
地域	北海道	34	50.0	38.2	29.4	11.8	17.6	20.6	32.4
	東北	46	58.7	30.4	39.1	23.9	30.4	26.1	32.6
	関東	222	50.0	29.7	25.7	14.0	19.4	23.9	33.8
	中部	100	60.0	41.0	34.0	20.0	19.0	21.0	30.0
	近畿	116	56.9	39.7	27.6	17.2	11.2	25.9	43.1
	中国	36	58.3	47.2	36.1	22.2	16.7	19.4	36.1
	四国	20	70.0	25.0	30.0	15.0	5.0	25.0	40.0
九州	76	55.3	31.6	26.3	17.1	11.8	26.3	38.2	
参考:2021年11月(総数)		648	56.9	44.8	35.5	18.7	21.3	27.0	38.0

		該当数	日本に友好的だから	その他
総数		650	62.2	1.1
性別	男性	350	61.7	0.3
	女性	300	62.7	2.0
年代	20歳代	71	35.2	1.4
	30歳代	81	64.2	3.7
	40歳代	100	65.0	0.0
	50歳代	115	61.7	0.0
	60歳代	97	61.9	2.1
	70歳代	116	67.2	0.0
	80歳代	70	75.7	1.4
	最終学歴	中学校	18	44.4
高等学校		194	60.3	1.0
短大・高専・専門学校		116	65.5	0.0
大学・大学院		322	63.0	1.6
職業	事務職	127	51.2	1.6
	管理職	59	62.7	1.7
	専門的・技術職	74	64.9	0.0
	販売・サービス職	48	60.4	2.1
	技能・労務職	37	56.8	0.0
	農林漁業	5	60.0	0.0
	主婦・主夫	145	65.5	0.7
	学生	16	37.5	6.3
	無職	139	71.9	0.7
地域	北海道	34	64.7	0.0
	東北	46	50.0	2.2
	関東	222	64.0	1.4
	中部	100	59.0	3.0
	近畿	116	67.2	0.0
	中国	36	55.6	0.0
	四国	20	70.0	0.0
九州	76	60.5	0.0	
参考:2021年11月(総数)		648	65.9	0.8

信頼できない理由

問 1 6 信頼できない理由は何ですか。(複数回答可)

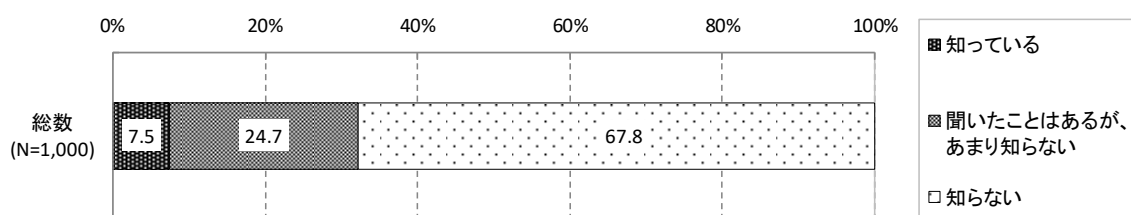


台湾は「信頼できない」、「非常に信頼できない」と答えた者（24人）に、その理由を聞いたところ、「歴史問題」をあげた者の割合が最も高く、29.2%（7人）だった。以下、「知的財産権問題」25.0%（6人）、「経済面での競合関係」、「領土問題」が同数で20.8%（5人）、「漁業問題」8.3%（2人）となっている。

		該当数	漁業問題	経済面での競合関係	領土問題	歴史問題	知的財産権問題	その他
総数		24	8.3	20.8	20.8	29.2	25.0	16.7
性別	男性	9	0.0	0.0	33.3	33.3	11.1	33.3
	女性	15	13.3	33.3	13.3	26.7	33.3	6.7
年代	20歳代	7	28.6	14.3	28.6	14.3	42.9	0.0
	30歳代	5	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	60.0
	40歳代	3	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0
	50歳代	4	0.0	0.0	0.0	75.0	25.0	25.0
	60歳代	3	0.0	66.7	33.3	66.7	0.0	0.0
	70歳代	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	80歳代	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
最終学歴	中学校	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	高等学校	9	11.1	0.0	44.4	33.3	44.4	0.0
	短大・高専・専門学校	8	0.0	37.5	0.0	37.5	12.5	25.0
	大学・大学院	6	16.7	33.3	16.7	16.7	16.7	16.7
職業	事務職	8	12.5	37.5	12.5	25.0	25.0	12.5
	管理職	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	専門的・技術職	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	販売・サービス職	3	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3
	技能・労務職	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	農林漁業	2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	7	14.3	14.3	42.9	28.6	14.3	14.3
	学生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	地域	北海道	1	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0
東北		0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
関東		9	11.1	11.1	0.0	44.4	33.3	22.2
中部		4	25.0	0.0	75.0	0.0	25.0	0.0
近畿		2	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
中国		2	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
四国		2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
九州	4	0.0	25.0	25.0	50.0	0.0	25.0	
参考:2021年11月(総数)		24	20.8	16.7	16.7	29.2	16.7	29.2

台北駐日経済文化代表処を知っているか

問17 日本と台湾の交流における台湾側の窓口機関である「台北駐日経済文化代表処」を知っていますか。(答えは1つ)



台北駐日経済文化代表処を知っているか聞いたところ、「知っている」と答えたのは7.5%、「聞いたことはあるが、あまり知らない」と答えたのは24.7%、「知らない」と答えたのは67.8%だった。

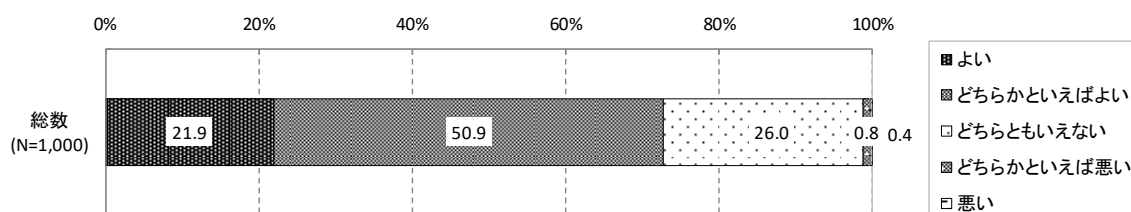
性別にみると、「知っている」と答えたのは男性で11.7%、女性で3.5%と男性のほうが高い。

年代別にみると、20歳代と30歳代で「知っている」が1割を超え、他の年代と比べ高くなっている。

		総数	知っている	聞いたことはあるが、あまり知らない	知らない
総数		1,000	7.5	24.7	67.8
性別	男性	489	11.7	27.4	60.9
	女性	511	3.5	22.1	74.4
年代	20歳代	119	13.4	21.0	65.5
	30歳代	131	13.0	14.5	72.5
	40歳代	170	6.5	23.5	70.0
	50歳代	174	2.9	21.3	75.9
	60歳代	148	6.1	19.6	74.3
	70歳代	162	5.6	30.9	63.6
	80歳代	96	8.3	49.0	42.7
最終学歴	中学校	29	13.8	31.0	55.2
	高等学校	308	5.2	26.6	68.2
	短大・高専・専門学校	205	2.9	24.9	72.2
	大学・大学院	458	10.7	22.9	66.4
職業	事務職	195	8.7	23.1	68.2
	管理職	74	16.2	18.9	64.9
	専門的・技術職	115	7.8	22.6	69.6
	販売・サービス職	79	8.9	22.8	68.4
	技能・労務職	58	6.9	27.6	65.5
	農林漁業	9	22.2	11.1	66.7
	主婦・主夫	243	3.3	25.5	71.2
	学生	21	9.5	33.3	57.1
	無職	206	6.8	28.2	65.0
地域	北海道	43	4.7	23.3	72.1
	東北	69	10.1	29.0	60.9
	関東	347	6.1	25.4	68.6
	中部	167	7.2	26.3	66.5
	近畿	177	8.5	22.0	69.5
	中国	56	7.1	26.8	66.1
	四国	30	20.0	20.0	60.0
九州	111	7.2	22.5	70.3	
参考: 2021年11月(総数)		1,000	5.9	24.7	69.4

日本と台湾の関係をどう思うか

問18 あなたは、現在の日本と台湾の関係をどう思いますか。(答えは1つ)



現在の日本と台湾の関係をどう思うか聞いたところ、「よい」と答えたのは21.9%、「どちらかといえばよい」と答えたのは50.9%、「どちらともいえない」と答えたのは26.0%、「どちらかといえば悪い」と答えたのは0.8%、「悪い」と答えたのは0.4%だった。

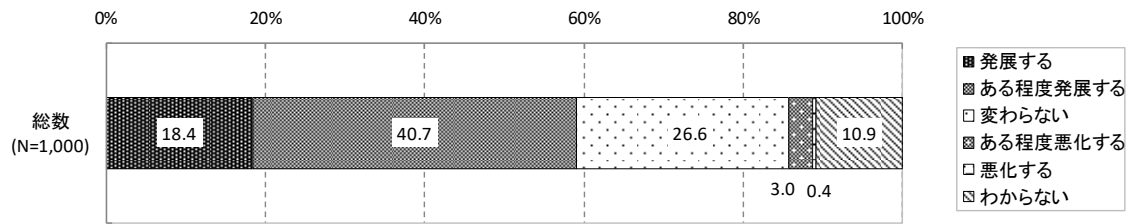
小計でみると、「よい(計)」「よい」+「どちらかといえばよい」と答えたのは72.8%、「悪い(計)」「悪い」+「どちらかといえば悪い」と答えたのは1.2%だった。

性別にみると、「よい(計)」と答えたのは男性で78.5%、女性で67.3%と、男性で高い。

		総数	よい	どちらかとい えばよい	どちらとも いえない	どちらかとい えば悪い	悪い	よい(計)	悪い(計)
総数		1,000	21.9	50.9	26.0	0.8	0.4	72.8	1.2
性別	男性	489	27.8	50.7	21.1	0.2	0.2	78.5	0.4
	女性	511	16.2	51.1	30.7	1.4	0.6	67.3	2.0
年代	20歳代	119	19.3	42.9	35.3	1.7	0.8	62.2	2.5
	30歳代	131	19.1	46.6	33.6	0.0	0.8	65.6	0.8
	40歳代	170	20.0	45.3	34.1	0.6	0.0	65.3	0.6
	50歳代	174	20.1	56.9	21.8	1.1	0.0	77.0	1.1
	60歳代	148	27.7	52.7	18.2	0.7	0.7	80.4	1.4
	70歳代	162	24.1	53.7	21.0	1.2	0.0	77.8	1.2
	80歳代	96	22.9	58.3	17.7	0.0	1.0	81.3	1.0
最終 学歴	中学校	29	31.0	27.6	37.9	0.0	3.4	58.6	3.4
	高等学校	308	20.1	52.9	25.3	1.6	0.0	73.1	1.6
	短大・高専・専門学校	205	13.2	51.7	33.7	1.0	0.5	64.9	1.5
	大学・大学院	458	26.4	50.7	22.3	0.2	0.4	77.1	0.7
職業	事務職	195	17.9	48.7	32.8	0.5	0.0	66.7	0.5
	管理職	74	37.8	44.6	14.9	1.4	1.4	82.4	2.7
	専門的・技術職	115	25.2	51.3	23.5	0.0	0.0	76.5	0.0
	販売・サービス職	79	10.1	57.0	31.6	1.3	0.0	67.1	1.3
	技能・労務職	58	22.4	53.4	24.1	0.0	0.0	75.9	0.0
	農林漁業	9	22.2	22.2	33.3	11.1	11.1	44.4	22.2
	主婦・主夫	243	18.9	51.0	28.4	1.2	0.4	70.0	1.6
	学生	21	28.6	61.9	9.5	0.0	0.0	90.5	0.0
	無職	206	25.2	51.9	21.8	0.5	0.5	77.2	1.0
地域	北海道	43	25.6	51.2	20.9	2.3	0.0	76.7	2.3
	東北	69	24.6	50.7	23.2	0.0	1.4	75.4	1.4
	関東	347	21.0	53.6	23.3	1.4	0.6	74.6	2.0
	中部	167	20.4	49.1	29.9	0.6	0.0	69.5	0.6
	近畿	177	23.7	46.3	29.9	0.0	0.0	70.1	0.0
	中国	56	17.9	53.6	26.8	1.8	0.0	71.4	1.8
	四国	30	23.3	53.3	23.3	0.0	0.0	76.7	0.0
九州	111	22.5	50.5	26.1	0.0	0.9	73.0	0.9	
参考:2021年11月(総数)		1,000	24.7	46.7	27.0	0.8	0.8	71.4	1.6

日本と台湾の関係は将来どうなるか

問19 あなたは、日本と台湾の関係は将来どうなると思いますか。(答えは1つ)



日本と台湾の関係は将来どうなるか聞いたところ、「発展する」と答えたのは18.4%、「ある程度発展する」と答えたのは40.7%、「変わらない」と答えたのは26.6%、「ある程度悪化する」と答えたのは3.0%、「悪化する」と答えたのは0.4%だった。なお、「わからない」と答えたのは10.9%だった。

小計でみると、「発展する(計)」「(発展する) + (ある程度発展する)」は59.1%、「悪化する(計)」「(ある程度悪化する) + (悪化する)」は3.4%となっている。

性別にみると、「発展する(計)」と答えた者の割合は男性で66.3%、女性で52.3%と、男性のほうが高い。

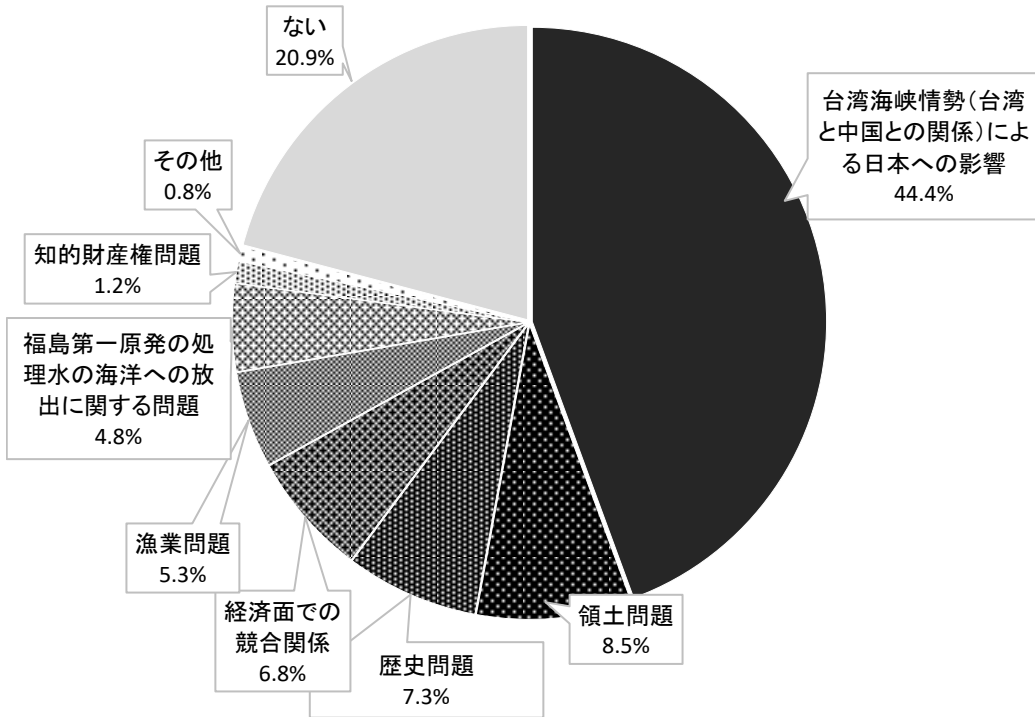
年代別にみると、すべての年代で「発展する(計)」と答えた者は半数を超えている。

		総数	発展する	ある程度 発展する	変わら ない	ある程度 悪化する	悪化する	わか らない	発展する (計)	悪化する (計)
総数		1,000	18.4	40.7	26.6	3.0	0.4	10.9	59.1	3.4
性別	男性	489	23.7	42.5	22.1	2.2	0.2	9.2	66.3	2.5
	女性	511	13.3	38.9	30.9	3.7	0.6	12.5	52.3	4.3
年代	20歳代	119	16.8	46.2	21.8	3.4	0.0	11.8	63.0	3.4
	30歳代	131	17.6	35.1	31.3	3.8	0.0	12.2	52.7	3.8
	40歳代	170	21.2	39.4	23.5	4.1	0.0	11.8	60.6	4.1
	50歳代	174	14.9	43.1	28.7	0.6	1.1	11.5	58.0	1.7
	60歳代	148	19.6	42.6	22.3	3.4	0.7	11.5	62.2	4.1
	70歳代	162	21.6	35.2	29.6	3.1	0.0	10.5	56.8	3.1
	80歳代	96	15.6	45.8	29.2	3.1	1.0	5.2	61.5	4.2
最終 学歴	中学校	29	31.0	27.6	24.1	3.4	0.0	13.8	58.6	3.4
	高等学校	308	17.5	41.2	27.9	3.6	0.3	9.4	58.8	3.9
	短大・高専・専門学校	205	14.6	38.0	29.3	3.9	0.5	13.7	52.7	4.4
	大学・大学院	458	19.9	42.4	24.7	2.2	0.4	10.5	62.2	2.6
職業	事務職	195	14.9	43.6	26.2	4.6	0.0	10.8	58.5	4.6
	管理職	74	24.3	47.3	21.6	2.7	1.4	2.7	71.6	4.1
	専門的・技術職	115	20.0	40.0	30.4	3.5	0.0	6.1	60.0	3.5
	販売・サービス職	79	19.0	44.3	21.5	2.5	1.3	11.4	63.3	3.8
	技能・労務職	58	12.1	51.7	27.6	1.7	0.0	6.9	63.8	1.7
	農林漁業	9	44.4	11.1	11.1	11.1	0.0	22.2	55.6	11.1
	主婦・主夫	243	17.3	37.0	29.6	2.5	0.8	12.8	54.3	3.3
地域	学生	21	19.0	66.7	14.3	0.0	0.0	0.0	85.7	0.0
	無職	206	20.4	34.5	26.7	2.4	0.0	16.0	54.9	2.4
	北海道	43	16.3	53.5	18.6	4.7	0.0	7.0	69.8	4.7
	東北	69	20.3	40.6	24.6	2.9	1.4	10.1	60.9	4.3
	関東	347	17.0	41.2	28.0	2.9	0.6	10.4	58.2	3.5
	中部	167	17.4	40.7	26.9	3.0	0.0	12.0	58.1	3.0
	近畿	177	23.2	36.7	27.1	1.1	0.6	11.3	59.9	1.7
	中国	56	10.7	44.6	23.2	8.9	0.0	12.5	55.4	8.9
	四国	30	16.7	36.7	36.7	3.3	0.0	6.7	53.3	3.3
九州	111	20.7	39.6	24.3	2.7	0.0	12.6	60.4	2.7	
参考: 2021年11月(総数)		1,000	22.4	37.2	27.3	1.6	0.7	10.8	59.6	2.3

日本と台湾の間で最も懸念される問題

問20 日本と台湾の間で最も懸念される問題だと思うのはどれですか。
(答えは1つ)

総数(N=1,000)



日本と台湾の間で最も懸念される問題だと思うものを聞いたところ、「台湾海峡情勢（台湾と中国との関係）による日本への影響」と答えた者の割合がもっとも高く、44.4%だった。以下、「領土問題」8.5%、「歴史問題」7.3%、「経済面での競合関係」6.8%、「漁業問題」5.3%、「福島第一原発の処理水の海洋への放出に関する問題」4.8%、「知的財産権問題」1.2%の順となっている。なお、「ない」と答えた者の割合は20.9%だった。

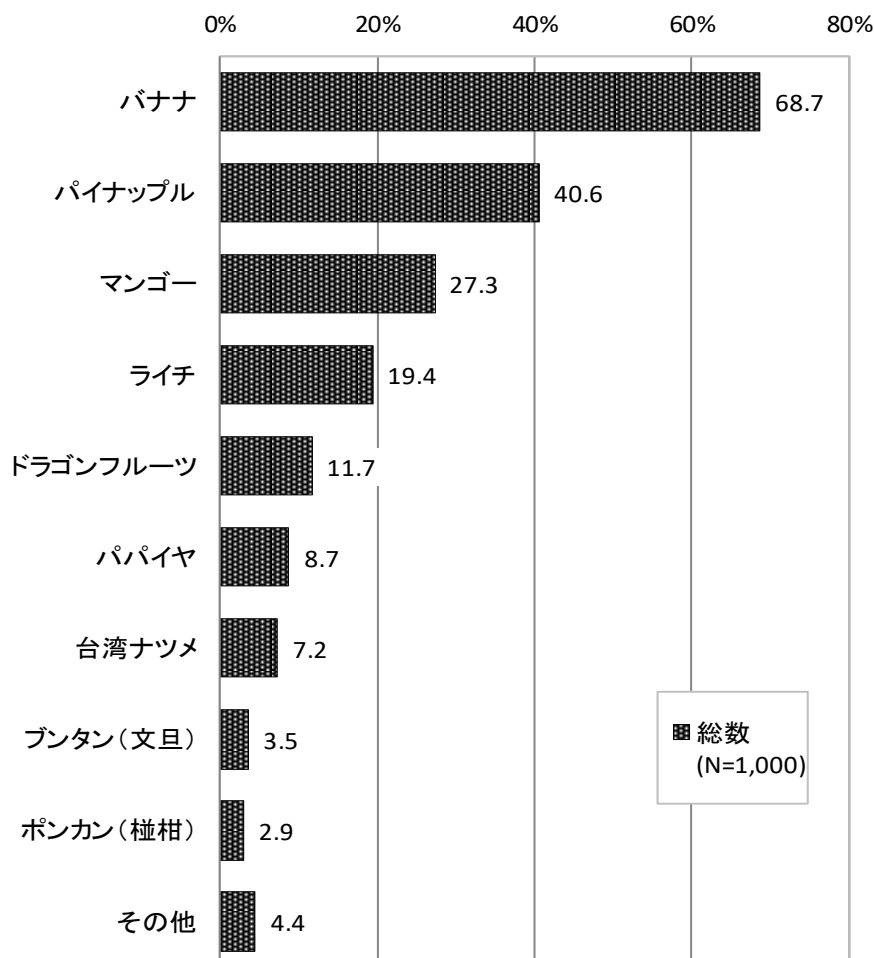
年代別にみると、60歳代以上で「台湾海峡情勢（台湾と中国との関係）による日本への影響」と答えた者の割合が5割を超え高い。

		総数	漁業問題	経済面での競合関係	領土問題	歴史問題	知的財産権問題	台湾海峡情勢(台湾と中国との関係)による日本への影響	福島第一原発の処理水の海洋への放出に関する問題
総数		1,000	5.3	6.8	8.5	7.3	1.2	44.4	4.8
性別	男性	489	5.5	7.8	9.8	7.6	1.2	48.3	3.5
	女性	511	5.1	5.9	7.2	7.0	1.2	40.7	6.1
年代	20歳代	119	6.7	10.1	15.1	11.8	3.4	23.5	4.2
	30歳代	131	6.1	8.4	10.7	9.9	0.0	27.5	4.6
	40歳代	170	8.2	7.1	8.8	5.9	2.4	37.1	5.3
	50歳代	174	5.7	6.9	8.0	7.5	0.0	40.2	6.3
	60歳代	148	4.1	6.8	4.7	6.8	0.0	52.7	8.1
	70歳代	162	2.5	4.3	6.8	6.2	1.2	63.6	1.2
	80歳代	96	3.1	4.2	6.3	3.1	2.1	68.8	3.1
最終学歴	中学校	29	13.8	3.4	17.2	3.4	6.9	20.7	3.4
	高等学校	308	5.5	6.2	8.8	8.1	1.0	40.9	5.2
	短大・高専・専門学校	205	4.4	5.9	8.8	7.8	0.5	40.0	7.3
	大学・大学院	458	5.0	7.9	7.6	6.8	1.3	50.2	3.5
職業	事務職	195	7.2	8.7	12.3	6.7	1.0	33.3	5.1
	管理職	74	5.4	6.8	4.1	6.8	0.0	55.4	5.4
	専門的・技術職	115	4.3	6.1	7.8	7.0	2.6	40.9	5.2
	販売・サービス職	79	3.8	5.1	10.1	15.2	2.5	35.4	2.5
	技能・労務職	58	8.6	12.1	5.2	12.1	1.7	37.9	0.0
	農林漁業	9	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	55.6	0.0
	主婦・主夫	243	4.5	6.6	7.4	5.8	0.4	41.2	7.4
	学生	21	4.8	19.0	19.0	9.5	4.8	33.3	0.0
	無職	206	3.9	3.9	7.8	5.8	1.0	62.6	3.9
地域	北海道	43	9.3	4.7	14.0	4.7	0.0	51.2	4.7
	東北	69	5.8	13.0	4.3	2.9	1.4	44.9	8.7
	関東	347	4.3	6.9	6.1	8.4	0.6	48.1	4.3
	中部	167	7.8	5.4	13.2	9.0	1.2	37.1	3.6
	近畿	177	3.4	8.5	8.5	7.3	1.1	41.2	4.0
	中国	56	3.6	7.1	8.9	5.4	1.8	39.3	7.1
	四国	30	3.3	6.7	13.3	6.7	3.3	43.3	10.0
九州	111	7.2	2.7	8.1	6.3	2.7	48.6	4.5	
参考:2021年11月(総数)		1,000	8.2	6.8	6.4	4.7	2.3	40.7	-

		総数	その他	ない
総数		1,000	0.8	20.9
性別	男性	489	0.4	16.0
	女性	511	1.2	25.6
年代	20歳代	119	0.0	25.2
	30歳代	131	1.5	31.3
	40歳代	170	0.6	24.7
	50歳代	174	1.1	24.1
	60歳代	148	2.0	14.9
	70歳代	162	0.0	14.2
	80歳代	96	0.0	9.4
最終学歴	中学校	29	0.0	31.0
	高等学校	308	0.6	23.7
	短大・高専・専門学校	205	1.0	24.4
	大学・大学院	458	0.9	16.8
職業	事務職	195	1.0	24.6
	管理職	74	0.0	16.2
	専門的・技術職	115	1.7	24.3
	販売・サービス職	79	0.0	25.3
	技能・労務職	58	0.0	22.4
	農林漁業	9	0.0	22.2
	主婦・主夫	243	1.2	25.5
	学生	21	0.0	9.5
	無職	206	0.5	10.7
地域	北海道	43	0.0	11.6
	東北	69	0.0	18.8
	関東	347	1.2	20.2
	中部	167	0.6	22.2
	近畿	177	0.6	25.4
	中国	56	1.8	25.0
	四国	30	3.3	10.0
九州	111	0.0	19.8	
参考:2021年11月(総数)		1,000	1.0	24.4

日本で売っているのを見た、あるいは食べたことのある台湾産の果物

問21 あなたが日本のスーパーや八百屋で見たことがある、あるいは日本で食べたことがある台湾産の果物はどのようなものがありますか。次の中からあてはまるものをすべてお答えください。(複数回答可)



日本で売っているのを見た、あるいは食べたことのある台湾産の果物を聞いたところ、「バナナ」と答えた者の割合が最も高く、68.7%だった。以下、「パイナップル」40.6%、「マンゴー」27.3%、「ライチ」19.4%、「ドラゴンフルーツ」11.7%、「パパイア」8.7%、「台湾ナツメ」7.2%、「ブンタン(文旦)」3.5%、「ポンカン(椪柑)」2.9%となっている。

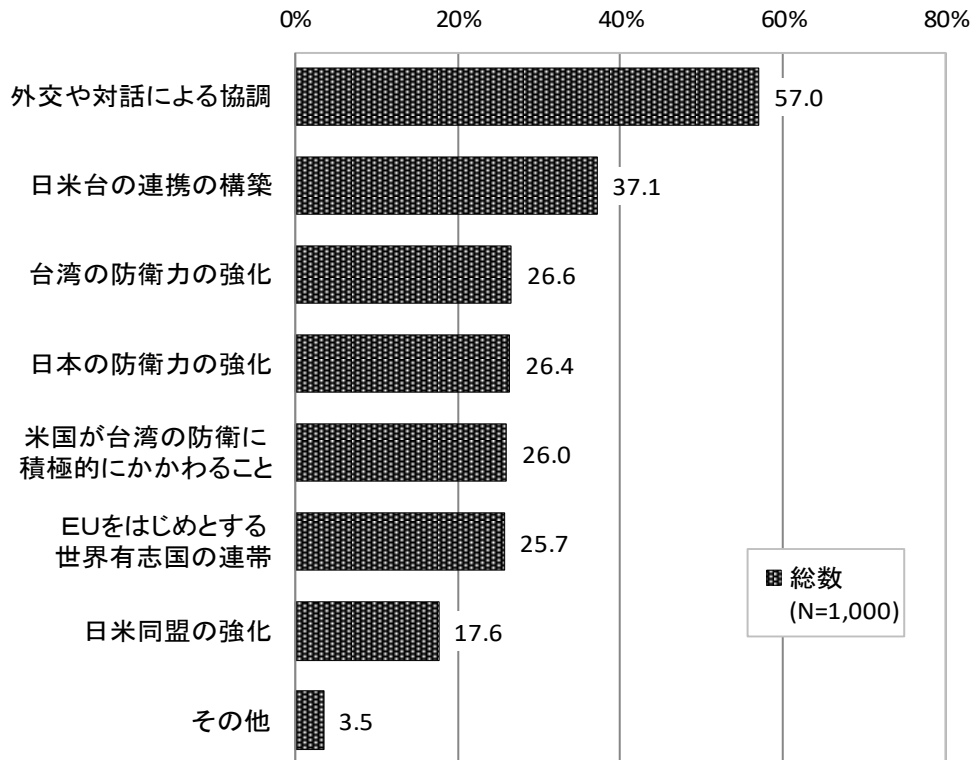
年代別にみると、50歳代以上で「バナナ」と答えた者が7割以上と高い。20歳代、30歳代では、「マンゴー」と答えた者が3割半ばを超え他の年代と比べ高くなっている。

		総数	バナナ	マンゴー	パイナップル	ライチ	ポンカン (極柑)	パパイヤ	ドラゴンフルーツ
総数		1,000	68.7	27.3	40.6	19.4	2.9	8.7	11.7
性別	男性	489	67.7	25.6	41.3	17.6	3.1	8.4	11.9
	女性	511	69.7	29.0	39.9	21.1	2.7	9.0	11.5
年代	20歳代	119	41.2	36.1	26.1	12.6	6.7	5.9	11.8
	30歳代	131	51.1	35.9	44.3	12.2	3.1	7.6	9.9
	40歳代	170	64.7	22.9	39.4	22.9	4.7	10.0	12.4
	50歳代	174	75.9	24.1	38.5	15.5	0.0	6.3	10.3
	60歳代	148	80.4	18.9	42.6	24.3	1.4	6.8	11.5
	70歳代	162	79.0	27.8	46.9	22.2	1.9	8.6	11.1
	80歳代	96	85.4	30.2	45.8	26.0	4.2	18.8	16.7
最終学歴	中学校	29	72.4	20.7	27.6	6.9	3.4	10.3	17.2
	高等学校	308	70.8	22.1	39.6	14.9	2.6	6.8	10.1
	短大・高専・専門学校	205	70.2	27.3	39.0	23.9	2.0	8.8	11.2
	大学・大学院	458	66.4	31.2	42.8	21.2	3.5	9.8	12.7
職業	事務職	195	62.1	33.3	37.9	21.0	5.1	9.2	11.8
	管理職	74	55.4	25.7	51.4	29.7	4.1	16.2	23.0
	専門的・技術職	115	71.3	27.0	33.0	16.5	2.6	9.6	13.9
	販売・サービス職	79	67.1	26.6	32.9	13.9	5.1	6.3	16.5
	技能・労務職	58	65.5	19.0	44.8	19.0	1.7	8.6	10.3
	農林漁業	9	55.6	33.3	11.1	11.1	11.1	0.0	44.4
	主婦・主夫	243	73.3	25.1	40.3	20.6	0.8	5.3	7.8
	学生	21	28.6	47.6	57.1	9.5	4.8	4.8	14.3
	無職	206	79.1	25.2	45.1	18.0	1.9	10.7	7.8
地域	北海道	43	88.4	27.9	41.9	18.6	2.3	11.6	11.6
	東北	69	75.4	23.2	42.0	18.8	4.3	7.2	8.7
	関東	347	68.9	31.7	42.9	20.5	4.3	9.2	13.5
	中部	167	64.1	25.7	34.7	21.0	2.4	6.0	10.8
	近畿	177	71.2	29.9	41.8	20.3	1.7	10.7	8.5
	中国	56	64.3	30.4	46.4	12.5	3.6	8.9	19.6
	四国	30	60.0	16.7	30.0	6.7	0.0	13.3	10.0
	九州	111	64.0	15.3	38.7	19.8	0.9	6.3	10.8

		総数	台湾ナツメ	ブタン (文旦)	その他
総数		1,000	7.2	3.5	4.4
性別	男性	489	8.2	4.3	4.3
	女性	511	6.3	2.7	4.5
年代	20歳代	119	5.0	4.2	6.7
	30歳代	131	5.3	6.9	8.4
	40歳代	170	5.9	4.1	1.2
	50歳代	174	7.5	1.7	6.9
	60歳代	148	8.8	2.7	3.4
	70歳代	162	7.4	3.1	2.5
	80歳代	96	11.5	2.1	2.1
最終学歴	中学校	29	10.3	3.4	10.3
	高等学校	308	6.5	1.6	5.5
	短大・高専・専門学校	205	7.8	2.4	3.9
	大学・大学院	458	7.2	5.2	3.5
職業	事務職	195	6.7	2.1	5.1
	管理職	74	18.9	8.1	2.7
	専門的・技術職	115	7.8	7.0	1.7
	販売・サービス職	79	6.3	2.5	7.6
	技能・労務職	58	3.4	1.7	6.9
	農林漁業	9	11.1	11.1	0.0
	主婦・主夫	243	4.9	2.9	4.1
	学生	21	14.3	4.8	4.8
	無職	206	6.3	2.4	4.4
地域	北海道	43	4.7	2.3	0.0
	東北	69	8.7	4.3	5.8
	関東	347	9.2	5.2	4.3
	中部	167	4.8	2.4	6.0
	近畿	177	6.2	3.4	2.8
	中国	56	10.7	0.0	3.6
	四国	30	3.3	6.7	6.7
	九州	111	5.4	0.9	5.4

台湾海峡の平和と安定のために重要であること

問 2 2 今年5月に開催されたG7広島サミットなど、近年の多くの国際会議や首脳会談にて「台湾海峡の平和と安定の重要性」が再確認されました。あなたは、「台湾海峡の平和と安定」のために、重要であることは何だと思いますか。（複数回答可）



台湾海峡の平和と安定のために重要であることを聞いたところ、「外交や対話による協調」と答えた者の割合が最も高く、57.0%だった。以下、「日米台の連携の構築」37.1%、「台湾の防衛力の強化」26.6%、「日本の防衛力の強化」26.4%、「米国が台湾の防衛に積極的にかかわること」26.0%、「EUをはじめとする世界有志国の連帯」25.7%、「日米同盟の強化」17.6%となっている。

性別にみると、男女ともに「外交や対話による協調」、次いで「日米台の連携の構築」の順に高い。

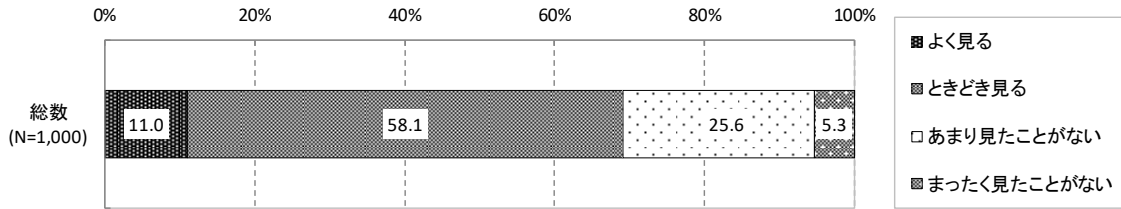
年代別にみると、「日本の防衛力の強化」と答えた者の割合が、20歳代で37.0%、30歳代で37.4%と高くなっている。

		総数	外交や対話 による協調	台湾の防衛 力の強化	日本の防衛 力の強化	米国が台湾 の防衛に積 極的にかか わること	日米同盟の 強化	日米台の連 携の構築	EUをはじめ とする 世界有志国 の連帯
総数		1,000	57.0	26.6	26.4	26.0	17.6	37.1	25.7
性別	男性	489	56.0	36.0	33.9	31.9	20.4	40.3	26.2
	女性	511	57.9	17.6	19.2	20.4	14.9	34.1	25.2
年代	20歳代	119	41.2	28.6	37.0	22.7	16.0	21.0	15.1
	30歳代	131	54.2	31.3	37.4	21.4	22.1	32.1	22.1
	40歳代	170	51.8	25.3	21.2	22.9	21.2	34.1	23.5
	50歳代	174	59.8	28.7	23.0	22.4	15.5	30.5	24.1
	60歳代	148	60.8	21.6	22.3	30.4	13.5	42.6	27.0
	70歳代	162	62.3	24.7	20.4	29.6	13.0	45.7	32.1
	80歳代	96	69.8	27.1	30.2	35.4	25.0	58.3	37.5
最終 学歴	中学校	29	55.2	13.8	3.4	20.7	24.1	20.7	27.6
	高等学校	308	54.5	25.6	24.7	22.4	18.5	38.6	24.4
	短大・高専・専門学校	205	57.1	20.5	22.4	21.0	16.6	32.7	25.4
	大学・大学院	458	58.7	30.8	30.8	31.0	17.0	39.1	26.6
職業	事務職	195	56.9	26.2	24.6	21.0	14.4	30.3	21.0
	管理職	74	44.6	36.5	31.1	29.7	23.0	40.5	21.6
	専門的・技術職	115	58.3	28.7	36.5	25.2	25.2	40.0	28.7
	販売・サービス職	79	48.1	25.3	29.1	24.1	24.1	38.0	30.4
	技能・労務職	58	46.6	46.6	34.5	31.0	17.2	31.0	17.2
	農林漁業	9	55.6	11.1	0.0	22.2	33.3	33.3	22.2
	主婦・主夫	243	58.4	18.1	22.2	24.3	14.8	36.2	25.9
	学生	21	47.6	57.1	47.6	33.3	14.3	23.8	4.8
	無職	206	66.5	24.8	21.4	30.6	15.0	44.7	32.5
地域	北海道	43	69.8	25.6	27.9	25.6	23.3	34.9	25.6
	東北	69	58.0	30.4	27.5	21.7	23.2	43.5	24.6
	関東	347	56.2	27.1	26.2	25.4	17.6	34.9	26.2
	中部	167	59.3	22.8	25.7	25.1	18.0	35.9	21.6
	近畿	177	53.7	25.4	27.7	28.2	15.8	42.4	26.6
	中国	56	62.5	30.4	21.4	30.4	21.4	32.1	32.1
	四国	30	63.3	23.3	13.3	20.0	10.0	40.0	13.3
	九州	111	51.4	29.7	30.6	27.9	14.4	36.0	29.7

		総数	その他
総数		1,000	3.5
性別	男性	489	3.5
	女性	511	3.5
年代	20歳代	119	3.4
	30歳代	131	6.1
	40歳代	170	2.4
	50歳代	174	4.0
	60歳代	148	3.4
	70歳代	162	2.5
	80歳代	96	3.1
最終 学歴	中学校	29	10.3
	高等学校	308	5.2
	短大・高専・専門学校	205	2.4
	大学・大学院	458	2.4
職業	事務職	195	3.1
	管理職	74	2.7
	専門的・技術職	115	2.6
	販売・サービス職	79	3.8
	技能・労務職	58	5.2
	農林漁業	9	0.0
	主婦・主夫	243	3.7
	学生	21	0.0
	無職	206	4.4
地域	北海道	43	0.0
	東北	69	2.9
	関東	347	4.6
	中部	167	4.8
	近畿	177	2.3
	中国	56	3.6
	四国	30	3.3
	九州	111	1.8

台湾に関する番組や報道を目にしたか

問 2 3 近年、テレビ・ラジオ番組、新聞・雑誌またはネットニュースなどで台湾に関する報道を見たことがありますか。(答えは1つ)



近年、テレビ・ラジオ番組、新聞・雑誌またはネットニュースなどで台湾に関する報道を見たことがあるか聞いたところ、「よく見る」と答えたのは11.0%、「ときどき見る」と答えたのは58.1%、「あまり見たことがない」と答えたのは25.6%、「まったく見たことがない」と答えたのは5.3%だった。

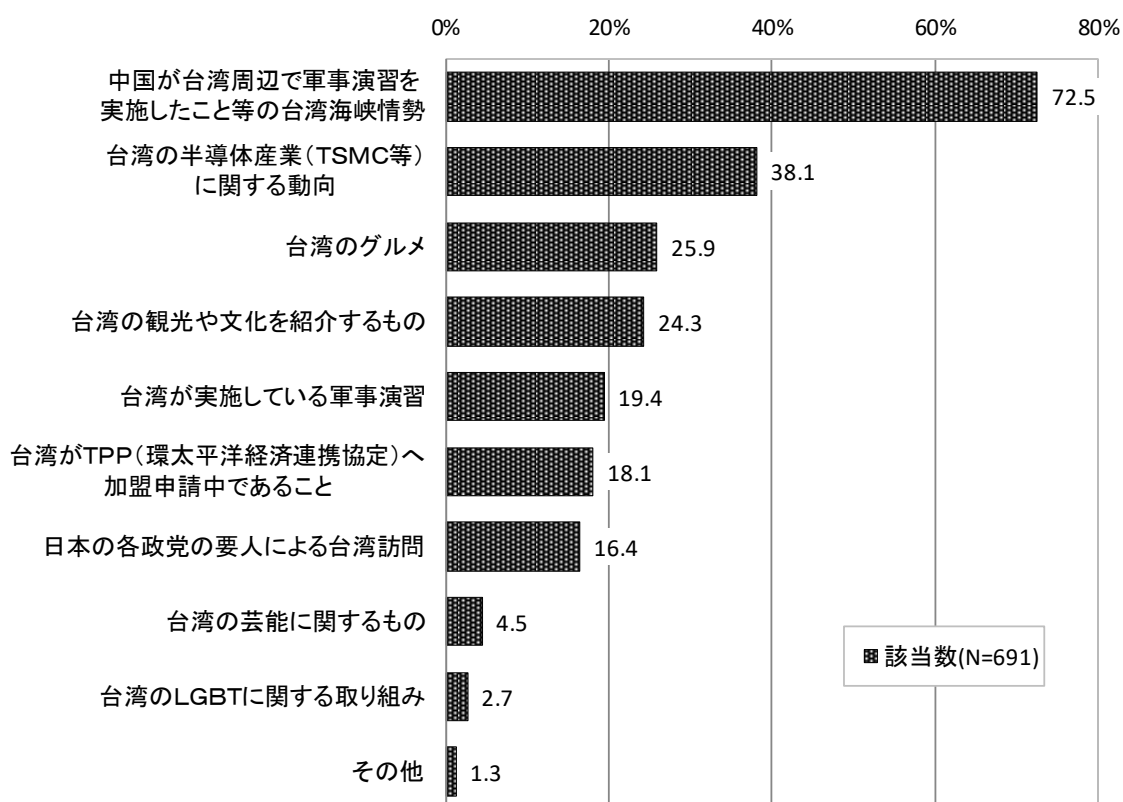
小計でみると、「見たことがある(計)」「よく見る」+「ときどき見る」と答えた者の割合は69.1%、「見たことがない(計)」「あまり見たことがない」+「まったく見たことがない」は30.9%となっている。

		総数	よく見る	ときどき見る	あまり見たことがない	まったく見たことがない	見たことがある(計)	見たことがない(計)
総数		1,000	11.0	58.1	25.6	5.3	69.1	30.9
性別	男性	489	13.7	62.8	19.6	3.9	76.5	23.5
	女性	511	8.4	53.6	31.3	6.7	62.0	38.0
年代	20歳代	119	11.8	45.4	29.4	13.4	57.1	42.9
	30歳代	131	16.8	42.7	29.8	10.7	59.5	40.5
	40歳代	170	12.4	52.9	30.0	4.7	65.3	34.7
	50歳代	174	6.9	61.5	29.3	2.3	68.4	31.6
	60歳代	148	10.8	67.6	18.2	3.4	78.4	21.6
	70歳代	162	9.9	63.6	23.5	3.1	73.5	26.5
	80歳代	96	9.4	74.0	15.6	1.0	83.3	16.7
	最終学歴	中学校	29	31.0	37.9	10.3	20.7	69.0
	高等学校	308	8.4	58.1	27.6	5.8	66.6	33.4
	短大・高専・専門学校	205	6.8	55.6	31.7	5.9	62.4	37.6
	大学・大学院	458	13.3	60.5	22.5	3.7	73.8	26.2
職業	事務職	195	12.8	53.3	28.2	5.6	66.2	33.8
	管理職	74	20.3	59.5	18.9	1.4	79.7	20.3
	専門的・技術職	115	12.2	60.0	23.5	4.3	72.2	27.8
	販売・サービス職	79	10.1	54.4	22.8	12.7	64.6	35.4
	技能・労務職	58	6.9	56.9	34.5	1.7	63.8	36.2
	農林漁業	9	11.1	33.3	11.1	44.4	44.4	55.6
	主婦・主夫	243	8.6	56.8	28.4	6.2	65.4	34.6
	学生	21	14.3	61.9	23.8	0.0	76.2	23.8
	無職	206	9.2	65.0	22.8	2.9	74.3	25.7
	地域	北海道	43	9.3	69.8	18.6	2.3	79.1
東北		69	14.5	60.9	21.7	2.9	75.4	24.6
関東		347	11.5	59.1	23.9	5.5	70.6	29.4
中部		167	10.2	54.5	26.3	9.0	64.7	35.3
近畿		177	9.6	58.2	28.8	3.4	67.8	32.2
中国		56	3.6	60.7	25.0	10.7	64.3	35.7
四国		30	16.7	53.3	30.0	0.0	70.0	30.0
九州		111	13.5	54.1	28.8	3.6	67.6	32.4
参考: 2021年11月(総数)※		1,000	15.0	50.8	25.9	8.2	65.8	34.1

※2021年11月調査では、「今年は、テレビ・ラジオ番組、新聞・雑誌またはネットニュースなどで台湾に関する報道を見たことがありますか。」と質問した。

印象に残った台湾に関する報道

問 2 4 あなたは、どのような報道が強く印象に残りましたか。(複数回答可)



近年、テレビ・ラジオ番組、新聞・雑誌またはネットニュースなどで台湾に関する報道を見たことがある者に、どのような報道が強く印象に残ったか聞いたところ、「中国が台湾周辺で軍事演習を実施したこと等の台湾海峡情勢」をあげた者の割合が最も高く、72.5%だった。以下、「台湾の半導体産業 (TSMC 等) に関する動向」38.1%、「台湾のグルメ」25.9%、「台湾の観光や文化を紹介するもの」24.3%、「台湾が実施している軍事演習」19.4%、「台湾が TPP (環太平洋経済連携協定) へ加盟申請中であること」18.1%、「日本の各政党の要人による台湾訪問」16.4%、「台湾の芸能に関するもの」4.5%、「台湾の LGBT に関する取り組み」2.7%となっている。

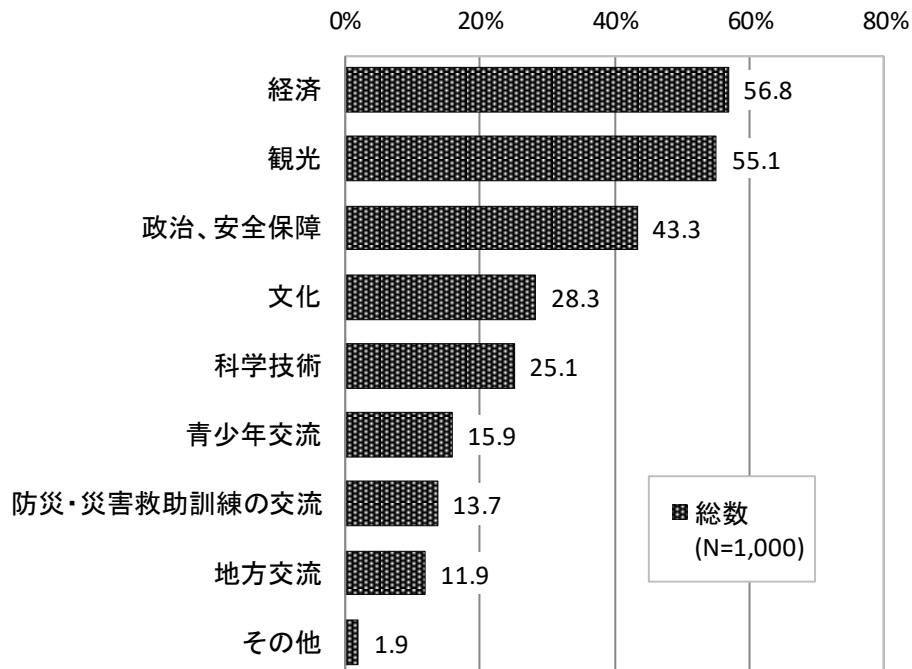
性別にみると、「中国が台湾周辺で軍事演習を実施したこと等の台湾海峡情勢」、「台湾の半導体産業 (TSMC 等) に関する動向」、「台湾が TPP (環太平洋経済連携協定) へ加盟申請中であること」をあげた者の割合は男性で、「台湾のグルメ」、「台湾の観光や文化を紹介するもの」は女性で高くなっている。

		該当数	中国が台湾 周辺で軍事演 習を実施した こと等の台湾 海峡情勢	日本の各政 党の要人に よる台湾訪 問	台湾の半導 体産業(TS MC等)に関 する動向	台湾がTPP (環太平洋経 済連携協定) へ加盟申請 中であること	台湾が 実施してい る軍事演習	台湾の 芸能に関す るもの	台湾の LGBTに関 する取り組 み
総数		691	72.5	16.4	38.1	18.1	19.4	4.5	2.7
性別	男性	374	78.1	18.2	44.9	21.4	19.8	4.0	2.4
	女性	317	65.9	14.2	30.0	14.2	18.9	5.0	3.2
年代	20歳代	68	42.6	23.5	27.9	16.2	13.2	11.8	8.8
	30歳代	78	60.3	14.1	28.2	20.5	15.4	7.7	5.1
	40歳代	111	64.9	11.7	21.6	16.2	16.2	7.2	2.7
	50歳代	119	78.2	12.6	35.3	10.1	19.3	1.7	1.7
	60歳代	116	79.3	18.1	37.9	14.7	18.1	2.6	1.7
	70歳代	119	84.0	15.1	55.5	23.5	25.2	1.7	0.8
	80歳代	80	85.0	23.8	57.5	28.8	26.3	2.5	1.3
最終 学歴	中学校	20	70.0	10.0	25.0	10.0	5.0	5.0	5.0
	高等学校	205	73.2	18.5	40.5	19.5	16.1	4.4	2.0
	短大・高専・専門学校	128	69.5	16.4	33.6	17.2	18.8	3.1	3.1
	大学・大学院	338	73.4	15.4	39.1	18.0	22.5	5.0	3.0
職業	事務職	129	60.5	17.8	32.6	17.1	13.2	8.5	6.2
	管理職	59	78.0	15.3	35.6	8.5	23.7	1.7	3.4
	専門的・技術職	83	63.9	12.0	22.9	19.3	18.1	0.0	2.4
	販売・サービス職	51	74.5	15.7	37.3	17.6	11.8	2.0	3.9
	技能・労務職	37	78.4	10.8	37.8	16.2	21.6	10.8	2.7
	農林漁業	4	75.0	25.0	50.0	75.0	25.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	159	72.3	14.5	34.0	15.1	18.2	6.9	1.3
	学生	16	56.3	18.8	25.0	0.0	12.5	6.3	6.3
	無職	153	85.0	20.9	57.5	26.1	27.5	1.3	0.7
	地域	北海道	34	88.2	5.9	29.4	5.9	2.9	0.0
東北		52	69.2	23.1	30.8	17.3	30.8	3.8	5.8
関東		245	71.4	16.3	38.4	15.1	21.6	5.3	2.0
中部		108	72.2	21.3	39.8	25.9	17.6	6.5	6.5
近畿		120	70.8	11.7	34.2	22.5	17.5	3.3	0.8
中国		36	72.2	19.4	50.0	19.4	19.4	8.3	2.8
四国		21	61.9	19.0	33.3	4.8	4.8	4.8	0.0
九州		75	77.3	14.7	45.3	18.7	21.3	1.3	1.3
参考:2021年11月(総数)		658	43.0	-	35.6	-	-	-	-

		総数	台湾の観光 や文化を紹介するもの	台湾の グルメ	その他
総数		691	24.3	25.9	1.3
性別	男性	374	18.7	21.4	1.6
	女性	317	30.9	31.2	0.9
年代	20歳代	68	17.6	19.1	1.5
	30歳代	78	33.3	33.3	2.6
	40歳代	111	21.6	27.9	2.7
	50歳代	119	19.3	19.3	0.0
	60歳代	116	25.0	28.4	0.0
	70歳代	119	26.1	26.9	0.8
	80歳代	80	28.8	26.3	2.5
最終 学歴	中学校	20	0.0	15.0	0.0
	高等学校	205	25.9	29.3	1.5
	短大・高専・専門学校	128	33.6	30.5	0.0
	大学・大学院	338	21.3	22.8	1.8
職業	事務職	129	27.9	28.7	1.6
	管理職	59	15.3	16.9	0.0
	専門的・技術職	83	20.5	34.9	3.6
	販売・サービス職	51	27.5	19.6	0.0
	技能・労務職	37	16.2	27.0	2.7
	農林漁業	4	50.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	159	25.8	28.3	0.0
	学生	16	12.5	18.8	0.0
	無職	153	26.8	22.9	2.0
	地域	北海道	34	14.7	14.7
東北		52	25.0	21.2	1.9
関東		245	24.5	29.0	0.8
中部		108	24.1	31.5	1.9
近畿		120	29.2	25.0	1.7
中国		36	19.4	19.4	2.8
四国		21	33.3	23.8	0.0
九州		75	20.0	21.3	1.3
参考:2021年11月(総数)		658	22.0	23.9	0.9

力を入れて行うべき交流の分野

問 2 5 日本と台湾が特に力を入れて行うべき交流の分野は何だと思いませんか。
(複数回答可)



日本と台湾が特に力を入れて行うべき交流の分野は何だと思うか聞いたところ、「経済」をあげた者の割合が最も高く、56.8%だった。以下、「観光」55.1%、「政治、安全保障」43.3%、「文化」28.3%、「科学技術」25.1%、「青少年交流」15.9%、「防災・災害救助訓練の交流」13.7%、「地方交流」11.9%となっている。

性別にみると、男性では「経済」が1位、女性では「観光」が1位となっている。

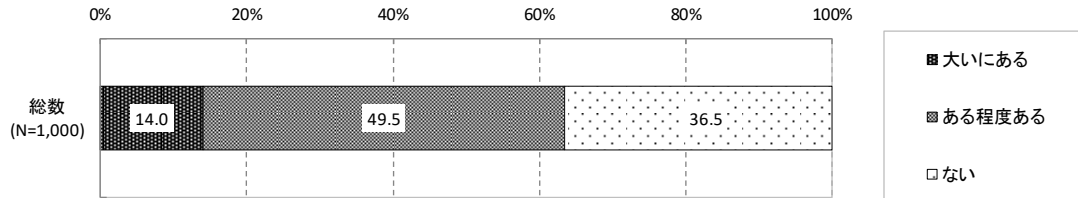
年代別にみると、「政治、安全保障」は70歳代以上で5割を超え高くなっている。

		総数	観光	経済	科学技術	文化	青少年交流	政治、安全保障	地方交流
総数		1,000	55.1	56.8	25.1	28.3	15.9	43.3	11.9
性別	男性	489	54.6	61.6	31.1	25.4	16.4	42.1	11.0
	女性	511	55.6	52.3	19.4	31.1	15.5	44.4	12.7
年代	20歳代	119	45.4	47.9	18.5	25.2	6.7	28.6	14.3
	30歳代	131	58.0	48.1	25.2	29.0	16.8	32.8	14.5
	40歳代	170	54.1	47.1	21.8	32.4	11.8	42.9	12.4
	50歳代	174	60.3	55.2	20.7	27.0	18.4	42.0	10.9
	60歳代	148	55.4	64.9	24.3	29.1	14.9	45.3	8.8
	70歳代	162	53.1	59.3	27.8	27.2	19.8	52.5	9.3
	80歳代	96	58.3	83.3	43.8	27.1	24.0	60.4	15.6
最終学歴	中学校	29	55.2	51.7	10.3	24.1	13.8	24.1	6.9
	高等学校	308	50.6	55.2	23.7	27.9	14.9	43.5	10.4
	短大・高専・専門学校	205	60.0	54.1	20.5	28.3	15.6	43.4	14.6
	大学・大学院	458	55.9	59.4	29.0	28.8	16.8	44.3	12.0
職業	事務職	195	56.9	50.3	20.5	30.3	13.8	33.8	12.3
	管理職	74	55.4	63.5	29.7	24.3	20.3	52.7	8.1
	専門的・技術職	115	54.8	59.1	33.9	27.8	10.4	37.4	13.0
	販売・サービス職	79	46.8	49.4	25.3	31.6	12.7	41.8	10.1
	技能・労務職	58	56.9	43.1	15.5	10.3	15.5	32.8	10.3
	農林漁業	9	66.7	44.4	33.3	44.4	44.4	55.6	44.4
	主婦・主夫	243	54.7	55.6	21.8	30.5	15.6	46.5	11.9
	学生	21	66.7	71.4	14.3	38.1	14.3	33.3	19.0
	無職	206	54.9	66.5	30.1	27.7	19.9	52.4	11.2
	地域	北海道	43	58.1	62.8	18.6	30.2	20.9	41.9
	東北	69	60.9	60.9	21.7	27.5	20.3	40.6	14.5
	関東	347	51.0	55.0	26.5	29.7	17.0	41.2	10.7
	中部	167	58.1	61.1	22.8	31.1	14.4	37.7	11.4
	近畿	177	58.8	53.1	24.3	26.6	16.9	48.0	11.9
	中国	56	62.5	57.1	32.1	23.2	12.5	46.4	7.1
	四国	30	53.3	43.3	30.0	33.3	13.3	56.7	13.3
	九州	111	49.5	60.4	25.2	23.4	10.8	47.7	17.1
参考:2021年11月(総数)		1,000	57.0	57.6		34.0	18.9	41.6	14.8

		総数	防災・災害救助訓練の交流	その他
総数		1,000	13.7	1.9
性別	男性	489	14.9	1.6
	女性	511	12.5	2.2
年代	20歳代	119	10.1	2.5
	30歳代	131	20.6	3.8
	40歳代	170	17.1	1.8
	50歳代	174	9.8	1.7
	60歳代	148	9.5	2.0
	70歳代	162	13.6	1.2
	80歳代	96	16.7	0.0
最終学歴	中学校	29	17.2	3.4
	高等学校	308	9.4	3.2
	短大・高専・専門学校	205	12.2	2.4
	大学・大学院	458	17.0	0.7
職業	事務職	195	11.8	1.0
	管理職	74	12.2	0.0
	専門的・技術職	115	19.1	1.7
	販売・サービス職	79	16.5	3.8
	技能・労務職	58	6.9	5.2
	農林漁業	9	33.3	0.0
	主婦・主夫	243	12.3	2.9
	学生	21	23.8	0.0
	無職	206	13.6	1.0
	地域	北海道	43	16.3
	東北	69	13.0	0.0
	関東	347	13.5	2.9
	中部	167	13.2	1.8
	近畿	177	15.8	1.7
	中国	56	10.7	1.8
	四国	30	10.0	0.0
	九州	111	13.5	1.8
参考:2021年11月(総数)		1,000	19.5	1.7

2024年1月の台湾総統選への関心

問26 来年1月、台湾は総統選を行います。あなたは台湾の総統選に関心がありますか。(答えは1つ)



2024年1月にある台湾の総統選に関心があるかを聞いたところ、「大いにある」と答えた者の割合が14.0%、「ある程度ある」49.5%、「ない」36.5%となっている。

小計でみると、「ある(計)」（「大いにある」+「ある程度ある」）と答えた者の割合は63.5%と6割を超えている。

性別にみると、「ある(計)」と答えたのは男性で73.0%、女性で54.4%と、男性で高い。年代別にみると、70歳代以上で「ある(計)」は8割を超え特に高くなっている。

		総数	大いにある	ある程度ある	ない	ある(計)
総数		1,000	14.0	49.5	36.5	63.5
性別	男性	489	20.9	52.1	27.0	73.0
	女性	511	7.4	47.0	45.6	54.4
年代	20歳代	119	12.6	31.9	55.5	44.5
	30歳代	131	13.7	32.8	53.4	46.6
	40歳代	170	13.5	46.5	40.0	60.0
	50歳代	174	9.8	51.7	38.5	61.5
	60歳代	148	10.8	53.4	35.8	64.2
	70歳代	162	16.0	64.8	19.1	80.9
	80歳代	96	26.0	63.5	10.4	89.6
最終学歴	中学校	29	27.6	31.0	41.4	58.6
	高等学校	308	12.7	47.7	39.6	60.4
	短大・高専・専門学校	205	8.8	44.9	46.3	53.7
	大学・大学院	458	16.4	53.9	29.7	70.3
職業	事務職	195	13.8	42.6	43.6	56.4
	管理職	74	21.6	59.5	18.9	81.1
	専門的・技術職	115	13.9	48.7	37.4	62.6
	販売・サービス職	79	17.7	38.0	44.3	55.7
	技能・労務職	58	10.3	48.3	41.4	58.6
	農林漁業	9	22.2	44.4	33.3	66.7
	主婦・主夫	243	8.6	49.8	41.6	58.4
	学生	21	19.0	47.6	33.3	66.7
	無職	206	16.5	57.8	25.7	74.3
地域	北海道	43	4.7	62.8	32.6	67.4
	東北	69	24.6	39.1	36.2	63.8
	関東	347	13.0	50.4	36.6	63.4
	中部	167	14.4	41.9	43.7	56.3
	近畿	177	16.9	48.0	35.0	65.0
	中国	56	12.5	50.0	37.5	62.5
	四国	30	6.7	53.3	40.0	60.0
九州	111	11.7	60.4	27.9	72.1	

◎ 結論

以下では、調査結果を「台湾に対する親しみ・信頼」、「台湾に対する関心のあり方」、「訪台経験」、「台湾に関する知識と情報」、「日本と台湾の関係」、「台湾海峡の平和と安定のために重要であること」という6つの観点から、2021年11月調査の結果との比較を交えながら考察した。

1 台湾に対する親しみ・信頼

台湾に対して親しみを感じるか聞いたところ、76.6%の者が親しみを感じており¹（問9）、その主な理由としては「台湾人が親切、友好的」が74.4%、「歴史的に交流が長い」が41.1%、「経済的な結びつきが強い」33.9%となっている（問10）。1位から3位まで2021年調査と同様の順位で他の選択肢においても大きな変化はなかった。台湾人に対する見方に大きな変化はなく、引き続き好意的なイメージで見られているといえる。

一方、親しみを感じない²と答えたのは5.4%だった（問9）。親しみを感じない理由としては、「台湾についての知識や関心がない」が79.6%と多数となっており、2位の「台湾人観光客のマナーの問題」の9.3%との間に大差があり、大きく親しみを感じていない者に特に具体的な強い理由はないことが分かる（問11）。

信頼感についても「親しみ」と同様の傾向が見られ、65.0%が「信頼できる」³と答えている（問14）。その理由としては、「日本に友好的だから」をあげた者が62.2%と最も多く、次いで「自由・民主主義などの価値観を有している」が55.1%と多かった（問15）。一方、信頼できない⁴と考えている者は2021年調査と同様の2.4%と少数だった（問14）。

アジア諸国間での位置づけをみるため「台湾・中国・韓国・タイ・シンガポール・フィリピン・ベトナム・インド・それ以外」を選択肢として、どの国にもっとも親しみを感じるか聞いたところ、「台湾」と答えた者の割合が46.2%と最も高かった（問1）。2016年調査から続けて台湾が最も選ばれている。

総じて、日本人の台湾に対する信頼感、親しみを感じる程度は高く、東アジア諸国間の中でも特に親しみを感じる者が多いことがうかがえる。これらは2021年調査でもっとも親しみを感じるアジアの国として台湾をあげた者が約5割、「親しみを感じる」が約8割、「信頼できる」が6割台といずれも多数であったのと同様の傾向であった。2016年調査から通して見ても傾向に大きな変化はなく、安定して親しみ・信頼を得、良好なイメージを保っているといえる。

1 問9：「親しみを感じる」+「どちらかという親しみを感じる」の合計

2 問9：「親しみを感じない」+「どちらかという親しみを感じない」の合計

3 問14：「非常に信頼できる」+「信頼できる」の合計

4 問14：「信頼できない」+「非常に信頼できない」の合計

2 台湾に対する関心のあり方

台湾に「行きたい」と回答した者は56.0%だった。「行きたくない」と回答した者は約1割と低かった（問6）。2020年調査、2021年調査では、新型コロナウイルスの影響が弱まって出入国制限が解除されたらという前提で聞いたところ、今後台湾に「行きたい」と回答した者は5割に満たなかったが、今回調査では、出入国制限もなくなり、新型コロナウイルスの影響が出る前の2018年、2019年調査の水準に戻ったといえる。

「行きたい」と答えた者に、台湾のどのような分野に興味があるか聞いたところ、「食文化」をあげた者の割合が8割で最も高かった。興味がある分野の2位は「歴史・史跡・寺廟」50.2%、3位は「自然・風土」48.8%だった。「食文化」は2016年調査から常に1位で、「歴史・史跡・寺廟」「自然・風土」も、上位3位にはいつている。

「行きたくない」と答えた者に、台湾に行きたくない理由を聞いたところ、「海外へ行く気がない」と答えた者の割合が66.7%と最も高く、台湾に行きたくない者は、そもそも海外へ行く気がない者が多いことがうかがえる。

台湾と聞いて思いつくことを答えてもらったところ、「日本に友好的」をあげた者の割合が最も高く、74.8%だった（問2）。続いて「食べ物がおいしい」が45.0%、「日本と歴史的なつながりがある」が36.8%、「観光地が豊富」30.7%の順で、2021年調査と同順位であった。男性では、「自由・民主主義の国」、「半導体産業が世界に注目されている」、「台湾有事」といった政治経済に関するイメージもあげている者の割合が高い。

売っているのを見た、あるいは食べたことのある台湾産果物を聞いたところ、「バナナ」をあげた者が68.7%で最も高く、以下「パイナップル」40.6%、「マンゴー」27.3%と続いた（問21）。「マンゴー」は20歳代では「パイナップル」よりも上位で2位となっている。2021年調査では、興味がある台湾産果物として聞いたが、そちらでも「バナナ」「パイナップル」「マンゴー」の3つの果物が上位だった。

全体として、主に食や娯楽面、歴史や風土の面で関心を引いており、約半数が観光意欲を持っていることが分かる。

3 訪台経験

これまでに台湾に行ったことがあるか聞いたところ、25.9%の者が「行ったことがある」と回答した（問3）。

訪台経験のある者に、台湾を訪れた後の台湾に対する印象の変化をたずねたところ、「良くなった」と回答した者の割合が66.0%、「変わらない」が32.0%で、「悪くなった」は1.9%とわずかだった。（問4）。

訪台経験のある者に、訪れたことのある観光スポットを聞いたところ、「国立故宮博物院」をあげた者の割合が最も高く68.7%だった（問5）。次いで、「九份」48.3%、「台北 龍山寺」45.6%、「台北 101」45.2%と台北の観光地が上位にあがった。台北地方以外の観光スポットでは「高雄 澄清湖」20.1%、「日月潭 国家風景区」19.3%をあげる者が多かった。

総合すると、約4人に1人が台湾に1度は行ったことがあり、約7割が台湾に対する印象が良くなったこと、また、訪台経験者の多くは台北の観光スポットを訪れていることが分かる。

4 台湾に関する知識と情報

台湾に関する知識として、「台北駐日経済文化代表処」、について知っているか、および「台湾に関する情報源」、「台湾に関する情報との接触」、「台湾総統選への関心」について聞いた。

台北駐日経済文化代表処を「知っている」と答えた者は7.5%、「聞いたことはあるが、あまり知らない」と答えた者は24.7%、「知らない」と答えた者は67.8%だった（問17）。2021年調査で「知っている」と答えた者が5.9%、「知らない」と答えた者が69.4%であったのと同様の傾向であるが、20歳代、30歳代で「知っている」と答えた者が13%を超え、他の年代に比べ認知度が高くなっている。

台湾に関する情報源について尋ねたところ、「テレビ」を挙げた者が68.6%と最も多く、続いて「インターネット（ニュースサイト、YouTube、ブログなど）」が47.8%と多数であった（問12）。

テレビで台湾に関する情報を得ている者に、台湾に関する情報源となっているテレビ番組のジャンルを尋ねたところ、「ニュース」を挙げた者が8割と圧倒的に多かった（問13）。

台湾に関する情報との接触について、近年、テレビ・ラジオ番組、新聞・雑誌またはネットニュースなどで台湾に関する報道を見たことがあるか聞いたところ、69.1%が「見たことがある」⁵と答えた（問23）。

近年台湾に関する報道を見たことがある者に、強く印象に残った報道を尋ねたところ、「中国が台湾周辺で軍事演習を実施したこと等の台湾海峡情勢」をあげた者が72.5%で最も多く、続いて「台湾の半導体産業に関する動向」、「台湾のグルメ」が上位であった（問24）。「台湾海峡情勢」は2021年度では43.0%であった割合が72.5%と高くなり、関心の高さがうかがえる。

2024年1月にある台湾総統選に関心があるかを聞いたところ、「ある」⁶と答えた者の割合は63.5%と6割を超えている（問26）。特に男性では「ある」と答えた者が7割を超えている。

総合すると、日本人は台湾に関する情報を主にテレビやそのニュースを通して得ており、6割以上の人が台湾に関する報道に接していること、特に台湾海峡情勢が関心をもたれている事が分かる、また、半導体産業への注目や台湾の総統選への関心の高さからも、台湾の政治、経済の動向を気にしている人が多いことが分かる。

⁵ 問23：「よく見る」＋「ときどき見る」の合計

⁶ 問26：「大いにある」＋「ある程度ある」の合計

5 日本と台湾の関係

現在の日本と台湾の関係について聞いたところ、72.8%が「よい」⁷と答えた（問18）。日本と台湾の今後の関係については、「発展する」⁸と答えた者が59.1%だった（問19）。両項目について、年代別にみても「よい」、「発展する」という回答が多い傾向であり、2021年調査での「よい」71.4%、「発展する」59.6%から大きな変化はみられない。

日台間で最も懸念される問題について聞いたところ、「台湾海峡情勢（台湾と中国との関係）による日本への影響」と答えた者が44.4%で最も多く、次に「（問題は）ない」と答えた者が20.9%で多かった（問20）。3位以下は「領土問題」、「歴史問題」、「経済面での競合関係」、と続くが、いずれも回答した者の割合は10%未満となっている。

日本と台湾が力を入れて行うべき交流の分野を聞いたところ、「経済」をあげた者の割合が56.8%と最も高かった。次いで、「観光」55.1%、「政治、安全保障」43.3%などとなっている（問25）。2021年調査では「経済」57.6%、「観光」57.0%、「政治、安全保障」41.6%となっており、2023年調査でも同じ順位となった。

全体的にみると、2021年調査結果にみられた傾向を引き継いでおり、現在の日本と台湾の関係を良好であると捉える者が多数であり、今後についても、「台湾海峡情勢（台湾と中国との関係）による日本への影響」をはじめとする懸念事項はあるものの、多くの者が「関係は発展する」と考える傾向にあることが読み取れる。

6 台湾海峡の平和と安定のために重要であること

今年5月に開催されたG7広島サミットなど、近年の多くの国際会議や首脳会談にて「台湾海峡の平和と安定の重要性」が再確認されている。台湾海峡の平和と安定の重要性のために重要であることを聞いたところ、「外交や対話による協調」と答えた者が57.0%と最も多く、次いで「日米台の連携の構築」が37.1%だった（問22）。「台湾の防衛力の強化」26.6%、「日本の防衛力の強化」26.4%、「米国が台湾の防衛に積極的にかかわること」26.0%、「EUをはじめとする世界有志国の連帯」25.7%はどれも20%半ばで同じような割合になっている。強く印象に残った報道を尋ねたところ、「中国が台湾周辺で軍事演習を実施したこと等の台湾海峡情勢」をあげた者が72.5%で最も多かったこと（問24）からも、台湾海峡情勢への関心は高く、多くの日本人は、台湾海峡の平和や安定のために、外交や対話による協調をはじめ、防衛力強化、各国との連携が重要と考えている事が分かる。

⁷ 問18：「よい」＋「どちらかといえばよい」の合計

⁸ 問19：「発展する」＋「ある程度発展する」の合計

質問	選択肢
<p>問1 次にあげたアジアの国・地域の中で、あなたがもっとも親しみを感じるのはどこですか。 (答えは1つ)</p>	<p>1 台湾 2 中国 3 韓国 4 タイ 5 シンガポール 6 フィリピン 7 ベトナム 8 インド 9 上記以外</p>
<p>【問1で「9 上記以外」と答えた方に】 具体的にどの国・地域ですか。</p>	<p>自由回答</p>
<p>問2 あなたが「台湾」と聞いて思いつくことは何ですか。次の中からあてはまるものをすべてお答えください。 (複数回答可)</p>	<p>1 日本に友好的 2 自由・民主主義の国 3 経済が発展している 4 食べ物がおいしい 5 観光地が豊富 6 日本と歴史的なつながりがある 7 台湾製の商品が良い 8 多くの台湾人観光客が日本を訪れている 9 台湾は多様な文化を有している 10 台湾有事 11 半導体産業が世界に注目されている 12 その他</p>
<p>問3 あなたは、これまでに台湾に行ったことがありますか。 (答えは1つ)</p>	<p>1 ある 2 ない</p>
<p>【問3で「1 ある」と答えた方に】 問4 台湾に行った後、あなたの台湾に対する印象はどのように変わりましたか。(答えは1つ)</p>	<p>1 良くなった 2 悪くなった 3 変わらない</p>
<p>【問3で「1 ある」と答えた方に】 問5 あなたがこれまでに訪れたことのある観光スポットを次の中からすべてお答えください。 (複数回答可)</p>	<p>1 国立故宮博物院 2 九份(キュウフン) 3 台北 101 4 台北 龍山寺 5 日月潭(ニチゲツタン) 国家風景区 6 阿里山(アリサン) 国家森林遊楽区 7 台南 赤崁楼(セキカンロウ) 8 高雄 澄清湖(チョウセイコ) 9 屏東 墾丁(コンテイ) 国家公園 10 台東 知本(チポン) 温泉 11 花蓮 太魯閣(タロコ) 国家公園 12 台湾本島以外の離島(澎湖(ポウコ)、金門(キンモン)、馬祖(マソ)など) 13 その他</p>

質問	選択肢
問6 今後、あなたは台湾に行きたいですか。 (答えは1つ)	1 行きたい 2 どちらともいえない 3 行きたくない
【問6で「1行きたい」と答えた方に】 問7 台湾のどのような分野に興味がありますか。 次の中からあてはまるものをすべてお答えください。 (複数回答可)	1 自然・風土 2 政治・経済 3 食文化 4 歴史・史跡・寺廟 5 伝統行事(ランタンフェスティバルなど) 6 ショッピング 7 美容・医療(漢方・鍼灸を含む) 8 ポップカルチャー(音楽、ドラマ、映画、マンガ) 9 鉄道・交通 10 先住民族文化・客家文化(ハッカ文化) 11 伝統芸能(布袋劇ポテヒ、台湾オペラ等) 12 ハイテク産業 13 その他
【問6で「3行きたくない」と答えた方に】 問8 行きたくない理由は何ですか。 (複数回答可)	1 海外へ行く気はない 2 円安や燃油サーチャージで海外へ行くのが高額になるから 3 台湾に魅力を感じない 4 台湾海峡情勢(台湾と中国との関係)が心配 5 ほかに行きたい国があるから 6 その他
問9 あなたは、台湾に親しみを感じますか。 (答えは1つ)	1 親しみを感じる 2 どちらかというと親しみを感じる 3 どちらともいえない 4 どちらかというと親しみを感じない 5 親しみを感じない
【問9で「1親しみを感じる」「2どちらかという と親しみを感じる」と答えた方に】 問10 親しみを感じる理由は何ですか。 (複数回答可)	1 台湾人が親切、友好的 2 経済的な結びつきが強い 3 文化面での共通性がある 4 歴史的に交流が長い 5 地震やコロナ等の災害発生時に支援を行ったから 6 台湾製の商品を愛用しているから 7 漢字を使っているから 8 日本語が話せる台湾人が多いから 9 その他

質問	選択肢
<p>【問9で「4どちらかというとしみを感じない」「5しみを感じない」と答えた方に】</p> <p>問11 しみを感じない理由は何ですか。 (複数回答可)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 漁業問題 2 経済面での競合関係 3 領土問題 4 歴史問題 5 台湾人の日本での犯罪問題 6 台湾人観光客のマナーの問題 7 台湾についての知識や関心がない 8 その他
<p>問12 台湾に関する情報を、あなたは主にどこから得ていますか。 (複数回答可)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 テレビ 2 インターネット（ニュースサイト、YouTube、ブログなど、但しSNSを除く） 3 SNS（LINE, X（旧Twitter）, Facebook, Instagram など） 4 新聞・雑誌・書籍 5 訪台経験 6 家族・親戚 7 台湾の友人・知人 8 日本の友人・知人 9 学校教育 10 日本での台湾関連の各種イベント（台湾祭り、台湾フェスなど） 11 旅行会社 12 その他
<p>【問12で「1テレビ」と答えた方に】</p> <p>問13 あなたは、どのような番組で台湾に関する情報を得ていますか。 (複数回答可)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 ニュース 2 情報番組（ワイドショー） 3 バラエティー 4 世界各地を紹介する番組 5 台湾を紹介する番組 6 台湾のドラマ・映画 7 スポーツ 8 その他
<p>問14 あなたは、台湾は信頼できると思いますか。 (答えは1つ)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 非常に信頼できる 2 信頼できる 3 どちらともいえない 4 信頼できない 5 非常に信頼できない

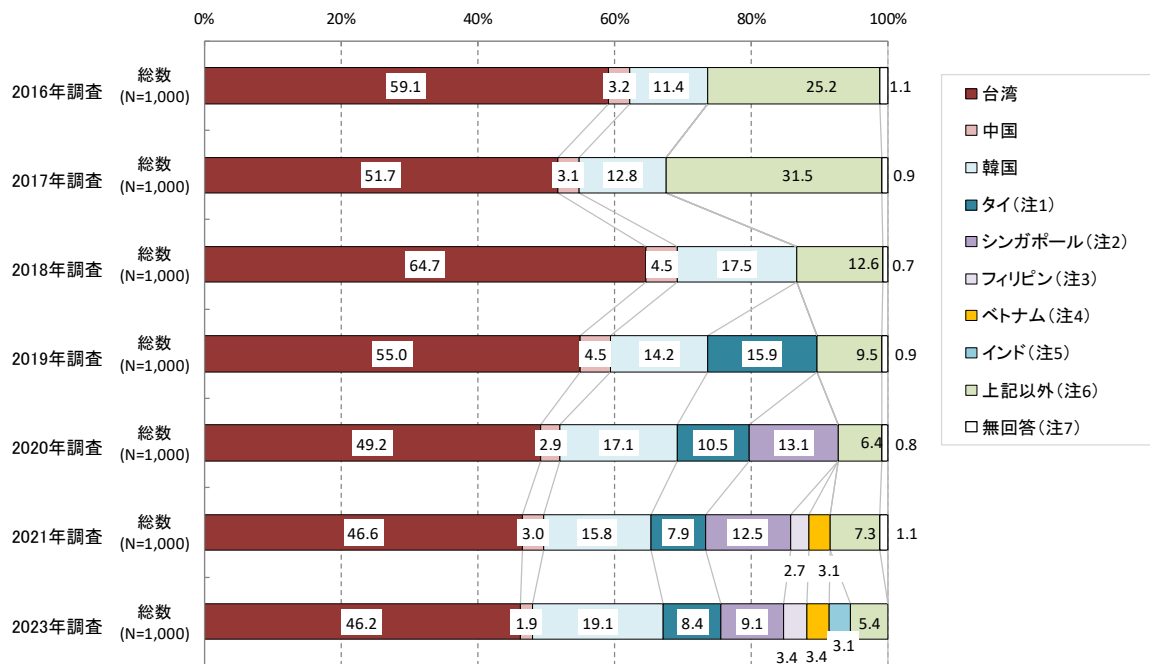
質問	選択肢
<p>【問 14 で「1 非常に信頼できる」「2 信頼できる」と答えた方に】</p> <p>問 15 信頼できる理由は何ですか。 (複数回答可)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 自由・民主主義などの価値観を有している 2 平和な国だから 3 経済・貿易パートナーだから 4 台湾政府の安全保障政策 5 豊かな伝統文化があるから 6 地理的な近さ 7 歴史的なつながり 8 日本に友好的だから 9 その他
<p>【問 14 で「4 信頼できない」「5 非常に信頼できない」と答えた方に】</p> <p>問 16 信頼できない理由は何ですか。 (複数回答可)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 漁業問題 2 経済面での競合関係 3 領土問題 4 歴史問題 5 知的財産権問題 6 その他
<p>問 17 日本と台湾の交流における台湾側の窓口機関である「台北駐日経済文化代表処」を知っていますか。 (答えは1つ)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 知っている 2 聞いたことはあるが、あまり知らない 3 知らない
<p>問 18 あなたは、現在の日本と台湾の関係をどう思いますか。 (答えは1つ)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 よい 2 どちらかといえばよい 3 どちらともいえない 4 どちらかといえば悪い 5 悪い
<p>問 19 あなたは、日本と台湾の関係は将来どうなると考えますか。 (答えは1つ)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 発展する 2 ある程度発展する 3 変わらない 4 ある程度悪化する 5 悪化する 6 わからない
<p>問 20 日本と台湾の間で最も懸念される問題だと思うのはどれですか。 (答えは1つ)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 漁業問題 2 経済面での競合関係 3 領土問題 4 歴史問題 5 知的財産権問題 6 台湾海峡情勢（台湾と中国との関係）による日本への影響 7 福島第一原発の処理水の海洋への放出に関する問題 8 その他 9 ない

質問	選択肢
<p>問 21 あなたが日本のスーパーや八百屋で見たことがある、あるいは日本で食べたことがある台湾産の果物はどのようなものがありますか。次の中からあてはまるものをすべてお答えください。</p> <p>(複数回答可)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 バナナ 2 マンゴー 3 パイナップル 4 ライチ 5 ポンカン (椪柑) 6 パパイア 7 ドラゴンフルーツ 8 台湾ナツメ 9 ブンタン (文旦) 10 その他
<p>問 22 今年5月に開催されたG7広島サミットなど、近年の多くの国際会議や首脳会談にて「台湾海峡の平和と安定の重要性」が再確認されました。あなたは、「台湾海峡の平和と安定」のために、重要であることは何だと思えますか。</p> <p>(複数回答可)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 外交や対話による協調 2 台湾の防衛力の強化 3 日本の防衛力の強化 4 米国が台湾の防衛に積極的にかかわること 5 日米同盟の強化 6 日米台の連携の構築 7 EUをはじめとする世界有志国の連帯 8 その他
<p>問 23 近年、テレビ・ラジオ番組、新聞・雑誌またはネットニュースなどで台湾に関する報道を見たことがありますか。</p> <p>(答えは1つ)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 よく見る 2 ときどき見る 3 あまり見たことがない 4 まったく見たことがない
<p>【問 23 で「1 よく見る」「2 ときどき見る」と答えた方に】</p> <p>問 24 あなたは、どのような報道が強く印象に残りましたか。</p> <p>(複数回答可)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 中国が台湾周辺で軍事演習を実施したこと等の台湾海峡情勢 2 日本の各政党の要人による台湾訪問 3 台湾の半導体産業 (TSMC 等) に関する動向 4 台湾が TPP (環太平洋経済連携協定) へ加盟申請中であること 5 台湾が実施している軍事演習 6 台湾の芸能に関するもの 7 台湾の LGBT に関する取り組み 8 台湾の観光や文化を紹介するもの 9 台湾のグルメ 10 その他

質問	選択肢
<p>問 25 日本と台湾が特に力を入れて行うべき交流の分野は何だと思えますか。</p> <p>(複数回答可)</p>	<p>1 観光</p> <p>2 経済</p> <p>3 科学技術</p> <p>4 文化</p> <p>5 青少年交流</p> <p>6 政治、安全保障</p> <p>7 地方交流</p> <p>8 防災・災害救助訓練の交流</p> <p>9 その他</p>
<p>問 26 来年 1 月、台湾は総統選を行います。あなたは台湾の総統選に関心がありますか。</p> <p>(答えは 1 つ)</p>	<p>1 大いにある</p> <p>2 ある程度ある</p> <p>3 ない</p>

◎ 主要質問時系列グラフ（2016年調査～2023年調査）

問1 次にあげたアジアの国・地域の中で、あなたがもっとも親しみを感ずるのはどこですか。（答えは1つ）



(注1) 2019年調査より選択肢を追加

(注2) 2020年調査より選択肢を追加

(注3) 2021年調査より選択肢を追加

(注4) 2021年調査より選択肢を追加

(注5) 2023年調査より選択肢を追加

(注6) 2016年～2018年：上記（台湾・中国・韓国）以外

2019年：上記（台湾・中国・韓国・タイ）以外

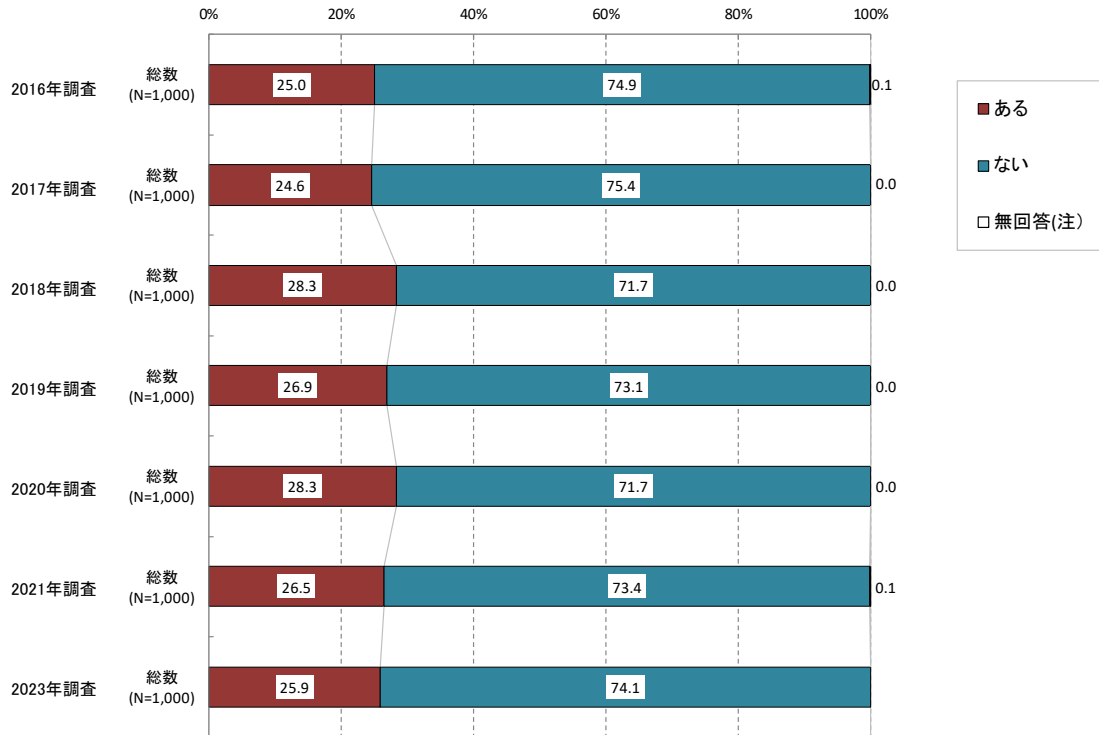
2020年：上記（台湾・中国・韓国・タイ・シンガポール）以外

2021年：上記（台湾・中国・韓国・タイ・シンガポール・フィリピン・ベトナム）以外

2023年：上記（台湾・中国・韓国・タイ・シンガポール・フィリピン・ベトナム・インド）以外

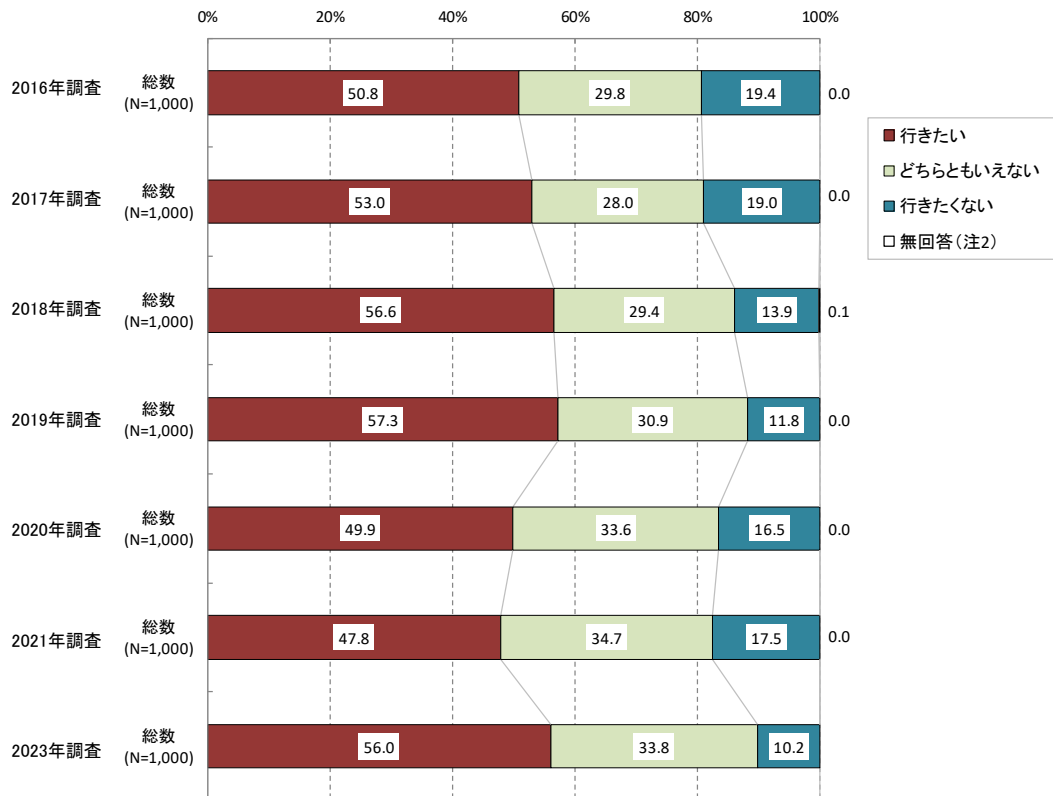
(注7) 2023年調査は無回答なし

問3 あなたは、これまでに台湾に行ったことがありますか。(答えは1つ)



(注) 2023年調査は無回答なし。

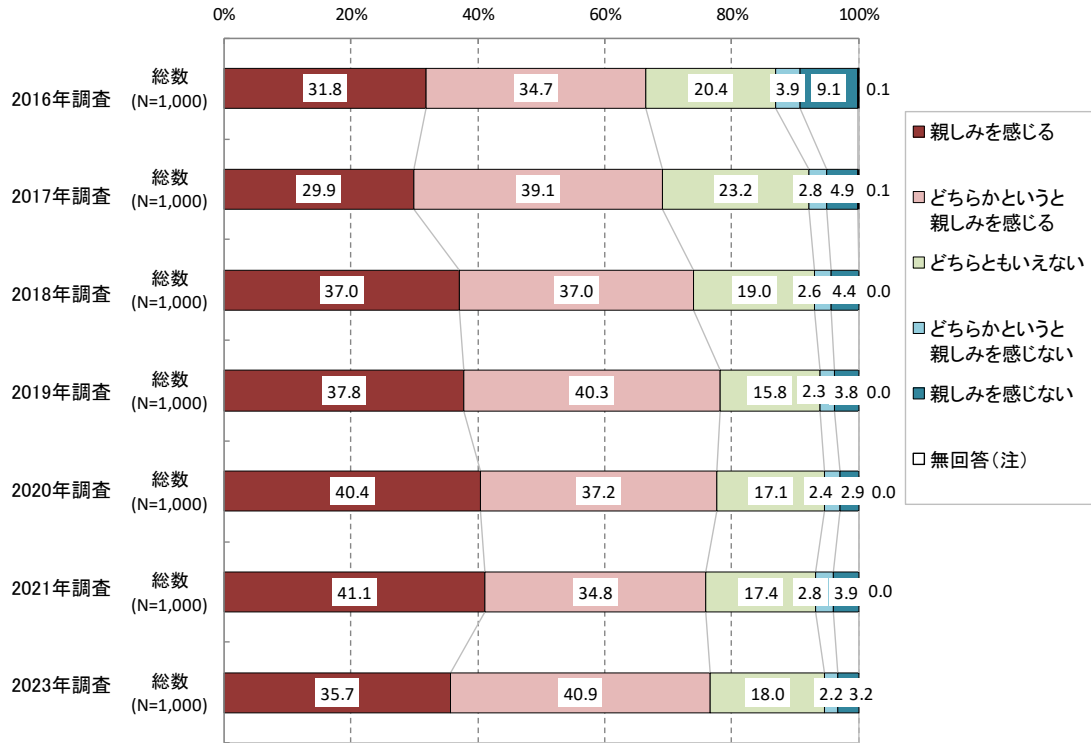
問6 今後台湾に行きたいですか。(答えは1つ)



(注1) 2020年～2021年調査では、「今後、新型コロナウイルス感染症の影響が収束し、出入国制限が解除されたら、あなたは台湾に行きたいですか。」と質問した。

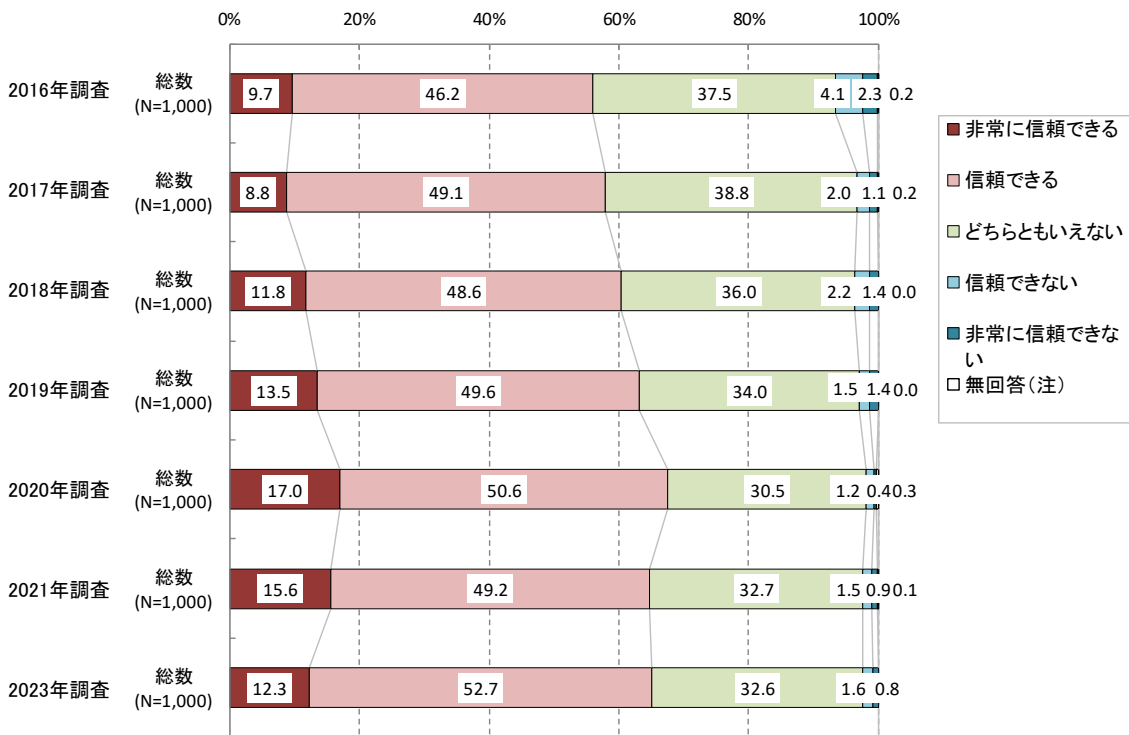
(注2) 2023年調査は無回答なし。

問9 あなたは、台湾に親しみを感じますか。(答えは1つ)



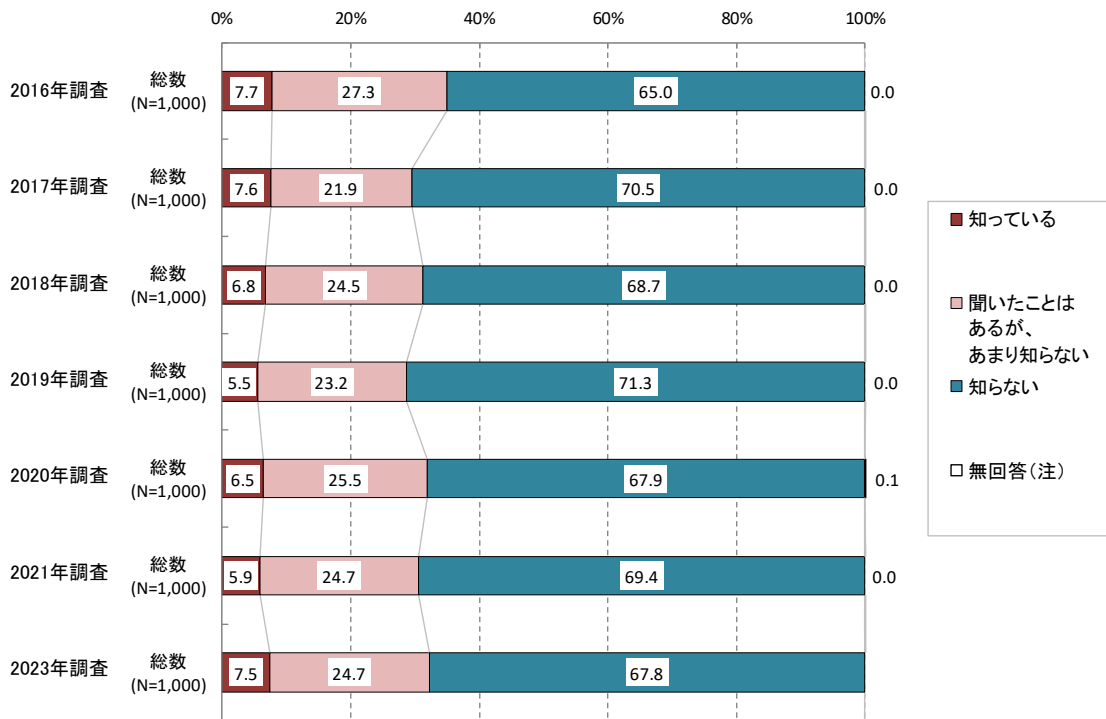
(注) 2023年調査は無回答なし。

問14 あなたは、台湾は信頼できると思いますか。(答えは1つ)



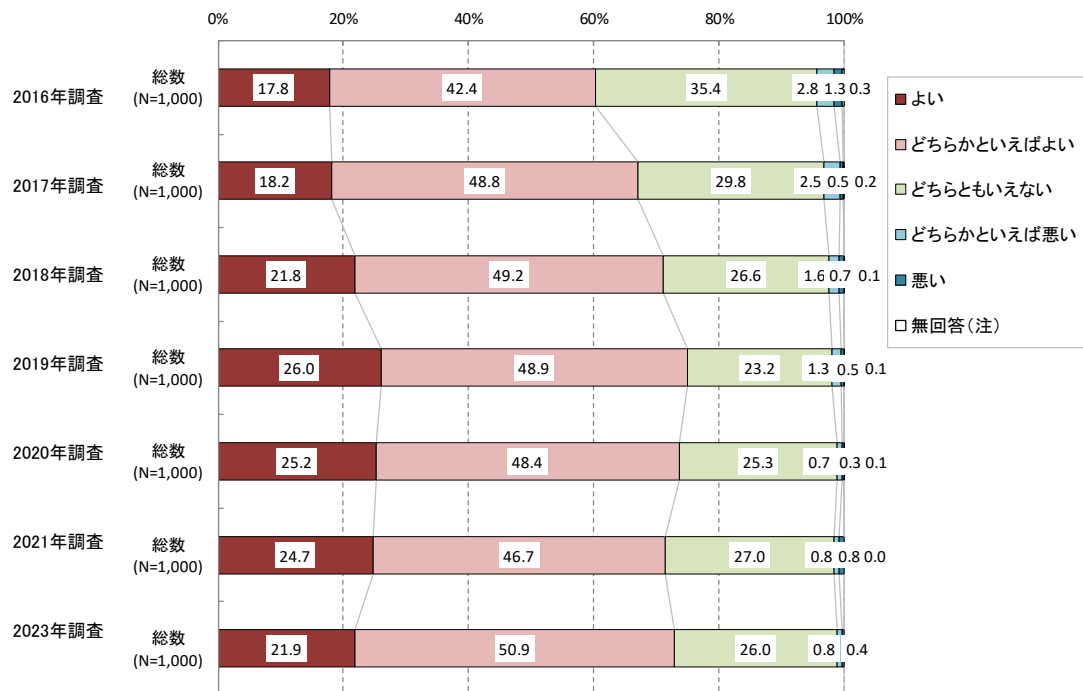
(注) 2023年調査は無回答なし。

問 1 7 日本と台湾の交流における台湾側の窓口機関である「台北駐日経済文化代表処」を知っていますか。(答えは1つ)



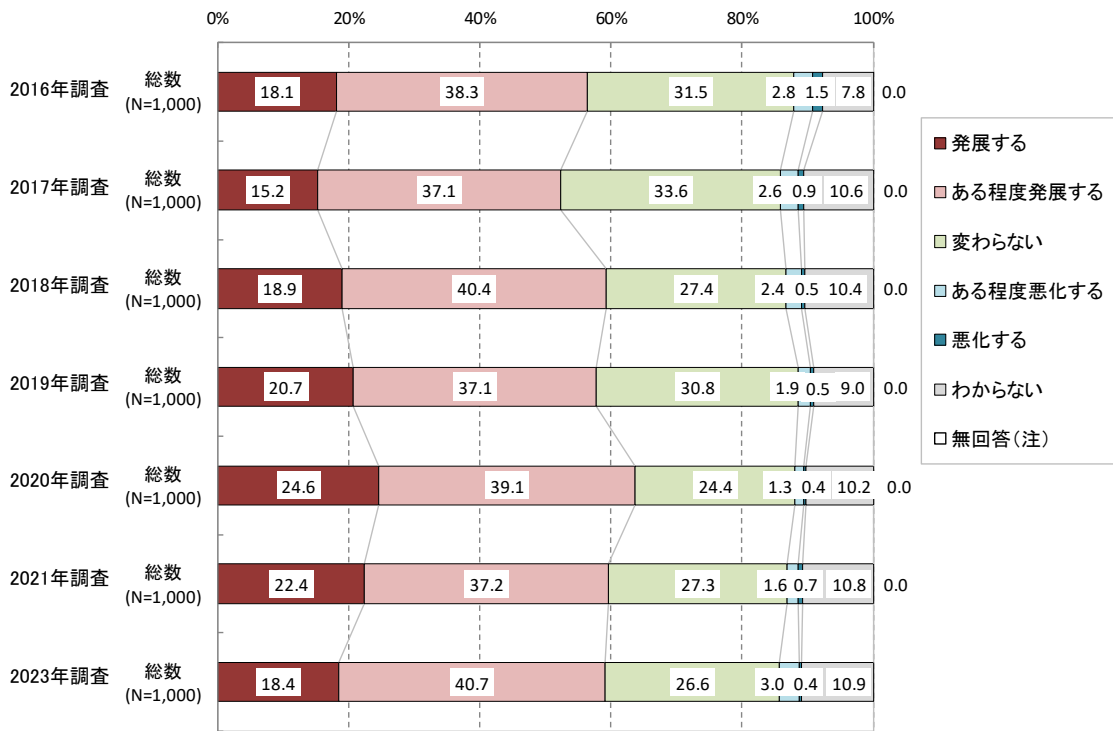
(注) 2023年調査は無回答なし。

問 1 8 あなたは、現在の日本と台湾の関係をどう思いますか。(答えは1つ)



(注) 2023年調査は無回答なし。

問19 あなたは、日本と台湾の関係は将来どうなると考えますか。(答えは1つ)



(注) 2023年調査は無回答なし。